小林 良二（こばやし りょうじ）

副 院 長　　（S59 年卒）

経　歴

昭和 59 年　3 月 旭川医科大学卒業
昭和 59 年　5 月 北海道大学医学部附属病院小児科医員(研修医)
昭和 60 年　4 月 国立札幌病院小児科研修医
昭和 61 年　4 月 北海道社会事業協会帯広病院小児科医師
昭和 63 年　4 月 釧路赤十字病院小児科副部長
平成 元 年　4 月 北海道大学医学部附属病院小児科医員
平成 10 年　4 月 北海道大学医学部附属病院小児科助手
平成 16 年 11 月 北海道大学病院小児科講師
平成 19 年　4 月 札幌北楡病院小児科部長
令和　2 年　4 月 北海道大学客員教授
令和　4 年　4 月 札幌北楡病院副院長

資　格

日本小児科学会専門医・指導医
日本血液学会専門医・指導医
日本小児血液・がん学会認定小児血液・がん指導医・専門医
日本造血・免疫細胞療法学会造血細胞移植認定医
医学博士(H6.3 北海道大学)
細胞治療認定管理師

所属学会

日本小児科学会
日本血液学会(功労会員)
日本小児血液・がん学会(評議員)
日本造血細胞移植学会(理事 H24.2～R6.3、監事 H22.2～H24.2、功労会員)
日本医真菌学会
American society of pediatric hematology and oncology

研究会

小児再生不良性貧血治療研究会(幹事)

小児白血病研究会(JACLS)(運営委員)

委員会

日本造血・免疫細胞療法学会 専門医委員会委員

日本骨髄バンク 医療委員会委員

日本小児がん研究グループ(JCCG) 監査委員会委員

その他

北海道臍帯血バンク判定委員会委員

北海道小児血液・がん研究会幹事

受賞歴

真菌症フォーラム第 23 回学術集会(2017) 奨励賞

真菌症フォーラム第 22 回学術集会(2016) トラベルグラント

Eminent Scientist of the year 2008, International Award in the field of Hematology and Oncology (International Research Promotion Council)

真菌症フォーラム第 13 回学術集会 トラベルグラント

業　績

論　文

- 中館尚也、小林良二、簗詰美智子、西基、服部拓哉、畑江芳郎、武田武夫. ウイルムス腫瘍の治療における合併症の検討. 小児科診療 1985; 48: 2156-2160
- 西基、小林良二、中館尚也、畑江芳郎、武田武夫、高杉信男、佐藤泰昌、花井潤師. 神経芽細胞腫スクリーニング発見例に対する画像診断法　ー数量化による評価の試みー 小児科診療 1986; 49: 423-426
- 小林良二、西基、中館尚也、畑江芳郎、武田武夫、梶原昌治、山城勝重、宮川明. Burkitt's lymphoma の 4 症例. 小児科診療 1986; 49: 1604-1608
- 中館尚也、小林良二、西基、畑江芳郎、武田武夫. 術前化学療法として行った抗がん剤の動脈内持続注入法の抗腫瘍効果と副作用. 小児科診療 1986; 49: 1609-1613
- 西基、小林良二、中館尚也、畑江芳郎、武田武夫、高杉信男、佐藤泰昌、花井潤師. 尿中 VMA・HVA 値の季節変動　ー神経芽細胞腫マススクリーニングの立場からー 小児科診療 1986; 49: 1244-1248
- 西基、小林良二、中館尚也、畑江芳郎、武田武夫、高杉信男、佐藤泰昌、花井潤師. 神経芽細胞腫マススクリーニング精検例の 24 時間尿中 VMA・HVA 値による真陽性者・偽陽性者判別の意義. 小児科診療 1986; 49: 1614-1618
- 西基、小林良二、簗詰美智子、中館尚也、服部拓哉、畑江芳郎、武田武夫. 水痘病勢の数量化による評価の試み、および病勢と血清 lactate dehydrogenase 値との相関. 小児科臨床 1986; 39: 1059-1061
- 中館尚也、小林良二、西基、畑江芳郎、武田武夫. ウイルムス腫瘍と横紋筋肉腫における Adjuvant therapy による副作用の比較. 日本小児科学会雑誌 1986; 90: 1305-1309
- 武田武夫、畑江芳郎、中館尚也、西基、小林良二. ハイリスク群急性リンパ性白血病における中枢神経浸潤について. 医療 1986; 40: 542-545
- 中館尚也、小林良二、西基、畑江芳郎、武田武夫. 血小板減少状態にある悪性腫瘍患児への経皮的中心静脈カテーテル穿刺の安全性とその長期使用. 臨床血液 1986; 27: 1345-1349
- 中舘尚也、小林良二、西基、畑江芳郎、武田武夫、梶原昌治、宮川　明. 寛解導入中に消化管出血と腸穿孔を合併したバーキット・リンパ腫の 2 症例. 臨床血液 1986; 27: 1427-1431

- 西基、小林良二、中館尚也、畑江芳郎、武田武夫. Methotrexate 大量療法における血中濃度低下遅延例の検討. 小児科診療 1987; 50: 1567-1572
- 西基、小林良二、中館尚也、畑江芳郎、武田武夫、三国主税. Calcium 拮抗剤と Vincristine の併用による急性リンパ性白血病再発時の治療. 小児科診療 1987; 50: 252-256
- 西基、小林良二、簗詰美智子、中館尚也、服部拓哉、畑江芳郎、武田武夫. 水痘患児にみられた血清 GOT・LDH 値の変化. 小児科臨床 1987; 40: 1142-1145
- 中館尚也、有岡秀樹、畑山由起子、畑江芳郎、武田武夫、小林良二、信太知、西基、服部拓哉. 悪性腫瘍患児への経皮的鎖骨下静脈穿刺法による中心静脈カテーテル留置の安全性の検討. 日本小児科学会雑誌 1987; 91: 3475-3480
- 中館尚也、小林良二、西基、畑江芳郎、武田武夫. シスプラチンの臓器内残留濃度と腎組織障害性の検討. 日本小児科学会雑誌 1987; 91: 3302-3306
- 中館尚也、小林良二、簗詰美智子、西基、服部拓哉、畑江芳郎、武田武夫. Pre-B 細胞マーカーおよび骨髄細胞マーカーを有する芽球を伴って急性転化した成人型慢性骨髄性白血病の 1 小児例. 臨床血液 1987; 28: 76-80
- 小林良二、田島敏広、細田昭夫、高橋豊、日野和雄. 生直後に重症黄疸・心不全を呈した Rh(E･c)不適合の 1 例. 小児科診療 1988; 51: 2607-2610
- 小林良二、田島敏広、細田昭夫、高橋豊、日野和雄、田原泰夫、桑島滋、関下芳明. 口唇口蓋裂を合併した胸部腎の 1 例. 小児科診療 1988; 51: 2420-2422
- 中館尚也、間峡介、有岡秀樹、簗詰美智子、小林良二、信太知、畑山由起子、西基、服部拓哉、石川順一、畑江芳郎、武田武夫. 小児白血病における BHAC･AMP 療法と BHAC･DMP 療法の消化器及び泌尿器合併症について　ーアクラシノマイシン A による消化管障害と泌尿器障害ー 日本小児科学会雑誌 1988; 92: 2120-2124
- 小林良二、細田昭夫、高橋豊、日野和雄　Nifedipine による小児アカラシア治療の 1 経験. 日本小児科学会雑誌 1988; 92: 156-159
- 小林良二、田島敏広、石黒信久、高橋豊、早坂俊興、松浦信夫. 偽性副甲状腺機能低下症の 1 家系. 小児科診療 1989; 52: 1529-1533
- 小林良二、間峡介、寺井格、高橋徹男、牧瀬好弘、永島哲郎. 未熟児肺出血に対する人工サーファクタント療法. 小児科臨床 1989; 42: 1199-1203
- 田島敏広、小林良二、石黒信久、高橋豊. Teratoma/Gonadoblastoma を合併した 46XY, pure gonadal dysgenesis の 1 例. 小児科診療 1990; 53: 1242-1246

- 小林良二、鹿野高明、石川順一、佐竹明、山田諭、鴫原一恵、三河誠、石川信義. 小児の輸血における白血球除去フィルターの使用経験. 小児科診療 1990; 53: 2943-2946
- 小林良二、間峡介、寺井格、高橋徹男、牧瀬好弘、永島哲郎. Dexamethasone 経口投与による Wilson-Mikity 症候群の 1 治療例. 小児科臨床 1990; 43: 1678-1682
- 柴田睦郎、富樫武弘、成田光生、石川順一、小林良二、日向平明、清水隆、長谷直樹、松本脩三、佐竹良夫、石川信義、桑島滋、菊田英明、大川正人. 輸血歴を有する各種疾患患児及び散発性非 A 非 B 型肝炎患児の C 型肝炎ウイルス抗体保有率. 日本小児科学会雑誌 1990; 94: 2257-2258
- 小林良二、内藤広行、鹿野高明、石川順一、大川正人、佐竹明、石川信義、佐々木聡、佐竹良夫、川口真男. 小児慢性骨髄性白血病の治療経験. 小児科臨床 1991; 44: 1268-1272
- 酒井昇、本間明宏、犬山征夫、大橋正實、石川順一、内藤広行、小林良二. 小児の喉頭に原発した悪性リンパ腫症例. 日気食会報 1991; 42: 255-258
- 石川順一、小林良二、内藤広行、鹿野高明、石川信義、佐竹良夫、桑島滋、高瀬愛子、我妻義則、山田豊、小堤圀雄. 小児急性リンパ性白血病の晩期再発. 日本小児科学会雑誌 1991; 95: 2211-2215
- 石川順一、有岡秀樹、小林良二、内藤広行、鹿野高明、佐竹良夫、石川信義、桑島滋. 小児急性白血病の治療成績　－1977～1990－ 臨床小児医学 1991; 39: 195-202
- 小林良二、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 喉頭原発の non Hodgkin's lymphoma (stage Ⅰ)の 1 小児例. 日本小児血液学会雑誌 1991; 5: 418-421
- 小林良二、内藤広行、鹿野高明、石川順一、佐々木聡、佐竹良夫、大川正人. RAEB in T に対する同種骨髄移植　皮膚のみにあらわれた重症 GVHD の 1 例. 日本小児血液学会雑誌 1991; 5: 91-95
- Naito H, Kuzumaki N, Uchino J, Kobayashi R, Shikano T, Ishikawa Y, Matsumoto S. Detection of tyrosine hydroxylase mRNA and minimal neuroblastoma cells by the reverse transcription-polymerase chain reaction. Eur J Cancer 1991; 27: 762-765
- 鹿野高明、小林良二、内藤広行、石川順一、今野武津子、畑山由起子、中館尚也、畑江芳郎、武田武夫. 小児急性リンパ性白血病における 14q23 転座染色体の臨床的意義. 臨床血液 1991; 32: 19-23
- 小林良二、内藤広行、鹿野高明、石川順一、松本隆任、外岡立人. Tumor lysis syndrome による非乏尿性腎不全を合併した慢性骨髄性白血病リンパ芽球性転化の 1 例. 臨床血液 1991; 32: 43-46

- 鹿野高明、内藤広行、小林良二、石川順一、今野武津子、畑山由起子、中舘尚也、畑江芳郎、武田武夫、高瀬愛子. 小児急性非リンパ性白血病 53 例における細胞遺伝学的研究. 臨床血液 1991; 32: 766-772
- 小林良二、比嘉エリザベット、有岡秀樹、内藤広行、石川順一 rG-CSF が有効であった重症再生不良性貧血の 1 例. ー皮下留置カテーテル(インスフロン)による週 2 回皮下投与の経験ー 小児科診療 1992; 55: 1145-1150
- 比嘉エリザベット、小林良二、内藤広行、石川順一. Etoposide、cyclophosphamide が有効であった Wilms 腫瘍の 1 例. 小児科臨床 1992; 45: 1275-1278
- 佐野仁美、阿部修司、有岡秀樹、小林良二、内藤広行、岡野素彦、石川順一、川口真男. 軟部腫瘍との鑑別が困難であった先天性第ⅩⅢ因子欠乏症の 1 例. 小児科臨床 1992; 45: 2282-2285
- 佐々木文章、石村美樹、秦温信、内野純一、石川順一、内藤広行、小林良二. 神経芽腫に対するシスプラチン誘導体の効果 ーMTT assay による制癌剤感受性試験ー 小児がん 1992; 29: 310-314
- Shikano T, Ishikawa Y, Naito H, Kobayashi R, Nakadate H, Hatae Y, Takeda T. Cytogenetic characteristics of childhood non-Hodgkin lymphoma. Cancer 1992; 70: 714-719
- 有岡秀樹、小林良二、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 骨原発非ホジキンリンパ腫 3 例の表面マーカーを中心とした検討. 日本小児血液学会雑誌 1992; 6: 485-487
- 内藤広行、有岡秀樹、小林良二、鹿野高明、石川順一. α型インターフェロンにより慢性期を維持し、同種骨髄移植を施行した CML の 1 例. 日本小児血液学会雑誌 1992; 6: 264-268
- 小林良二、有岡秀樹、内藤広行、石川順一、富樫武弘. 小児急性リンパ性白血病に合併したウイルス性脳炎の 2 例. 日本小児血液学会雑誌 1992; 6: 227-231
- 石川順一、有岡秀樹、小林良二、内藤広行. サイクロスポリン、ALG、メチルプレドニゾロンの 3 剤併用療法が有効であった再生不良性貧血の 2 例. 臨床血液 1992; 33: 1697-1702
- 内藤広行、比嘉エリザベット、小林良二、鹿野高明、石川順一、野島孝之. 初発時に高度な骨髄浸潤を伴い、2;13 転座を認めた胞巣型横紋筋肉腫の 1 例. 臨床血液 1992; 33: 238-243
- 有岡秀樹、小林良二、内藤広行、石川順一. CA19-9、CA125 の著明高値を認めた小児卵巣成熟奇形腫の 1 例. 小児科診療 1993; 56: 477-480

- 石川順一、有岡秀樹、小林良二、内藤広行、岡野素彦、崎山幸雄. 皮下留置カテーテルを用いたサイトカイン投与法の検討. 小児科臨床 1993; 46: 2549-2552
- 有岡秀樹、小林良二、内藤広行、鹿野高明、石川順一、高橋美智子、桑島滋. 黄疸を主訴に発症したバーキットリンパ腫の 1 例. 小児科臨床 1993; 46: 2472-2476
- 白石秀明、有岡秀樹、小林良二、内藤広行、鹿野高明、石川順一、細田昭夫. 急性骨髄性白血病 FAB 分類 (French-American-British classification)M0 の 1 例. 小児科臨床 1993; 46: 2627-2631
- Ishikawa Y, Okano M, Arioka H, Kobayashi R, Naito H, Sakiyama Y. Painless and safe subcutaneous catheter for injection of various cytokines in patients with hematological disorders. Pediatric Hematology and Oncology 1993; 10: 205-206
- 小林良二. 小児造血器疾患における末梢血 CD34 陽性細胞の動態. 臨床小児医学 1993; 41: 277-287
- Hashino S, Imamura M, Kasai M, Higa T, Naohara T, Sakamaki S, Matsunaga T, Kohgo Y, Kohda K, Nakazawa O, Ishikawa Y, Naito H, Kobayashi R, Oka T, Suzuki Y, Shimizu S, Hinoda Y, Yachi A, Kohno M, Ohmoto A, Kudoh T, Miyazaki T and Hokkaido Society of Bone Marrow Transplantation. Bone marrow transplantation for hematological disease in Hokkaido -June 1985 to December 1991. Jpn J Clin Oncol 1993; 23: 166-172
- Shikano T, Arioka H, Kobayashi R, Naito H, Ishikawa Y. Jumping translocation of 1q in Burkitt lymphoma and acute nonlymphocytic leukemia. Cancer Genet Cytogenet 1993; 71: 22-26
- 石川順一、有岡秀樹、小林良二、内藤広行、鹿野高明、石川信義. 小児急性非リンパ性白血病の治療成績 －de novo ANLL と secondary ANLL の比較－ 日本小児血液学会雑誌 1993; 7: 489-494
- 鹿野高明、有岡秀樹、小林良二、内藤広行、石川順一. 極めて治療抵抗性であった Ki-1 リンパ腫の 1 例 －小児例の予後因子の文献的検討も含めて－ 日本小児血液学会雑誌 1993; 7: 149-153
- 有岡秀樹、小林良二、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 腸重積症を合併した AML(M0)の 1 例. 日本小児血液学会雑誌 1993; 7: 601-604
- 石川順一、有岡秀樹、小林良二、内藤広行. サイクロスポリン依存性再生不良性貧血の 1 例. 日本小児血液学会雑誌 1993; 7: 581-584

- 石川順一、有岡秀樹、小林良二、内藤広行、石川信義. 再生不良性貧血に対する免疫抑制療法　サイクロスポリン、抗リンパ球グロブリン、メチルプレドニゾロン併用療法の検討. 日本小児血液学会雑誌 199;　7: 226-229
- 小林良二、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. Acute tumor lysis syndrome 症例の検討　高尿酸血症の合併の有無による分析. 日本小児血液学会雑誌 1993; 7: 221-225
- 小林良二、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. Acute tumor lysis syndrome 発症因子の検討. 日本小児血液学会雑誌 1993; 7: 217-220
- 内藤広行、有岡秀樹、小林良二、石川順一. 同種骨髄移植後に劇症肝炎様の経過で肝中心静脈閉塞症を発症した ALL の 1 例. 臨床血液 1993; 34: 656-661
- 内藤広行、有岡秀樹、小林良二、吉田真、石川順一、松本憲則、藤本征一郎. 造血幹細胞移植を目的とした臍帯血採取法の検討. 小児科臨床 1994; 47: 1754-1757
- 内藤広行、有岡秀樹、小林良二、石川順一、佐藤信清、犬山征夫. カルボプラチンによる腎不全を併発した横紋筋肉腫の自家造血幹細胞移植例. 小児がん 1994; 31: 139-141
- 鹿野高明、小林良二、内藤広行、石川順一、今野武津子、外岡立人、畑江芳郎、武田武夫、鈴木敏謙. 小児骨髄異形成症候群(MDS)　－15 例の臨床的・細胞遺伝学的検討. 日本小児科学会雑誌 1994; 98: 1334-1338
- 鹿野高明、穴倉廸弥、小林良二、内藤広行、石川順一、田坂芳郎、畑山由起子、畑江芳郎、武田武夫. 近 4 倍体の染色体異常を呈した小児悪性リンパ腫の 2 例. 日本小児科学会雑誌 1994; 98: 921-926
- Shikano T, Arioka H, Kobayashi R, Naito H, Ishikawa Y, Nakadate H, Hatae Y, Takeda T. Acute lymphoblastic leukemia and non-Hodgkin's lymphoma with mediastinal mass -a study of 23 children; different disorders or different stages? Leukemia & Lymphoma 1994; 13: 161-167
- 有岡秀樹、鹿野高明、小林良二、内藤広行、石川順一. Jumping translocation を認めた造血期腫瘍の 3 例. 臨床血液 1994; 35: 165-170
- 鹿野高明、汲田喜宏、穴倉廸弥、有岡秀樹、小林良二、内藤広行、石川順一. 川崎病を発病後 3 度 Hemophagocytic syndrome を繰り返した女児例. 小児科臨床 1995; 48: 99-104
- 鹿野高明、有岡秀樹、小林良二、内藤広行、石川順一、畑山由起子、今野武津子、中館尚也、畑江芳郎、武田武夫. 11q23 転座型白血病の臨床的検討. 日本小児科学会雑誌 1995; 99: 993-998

- 鹿野高明、大川正人、小林良二、石川順一、中館尚也、畑江芳郎、武田武夫. 小児悪性組織球症　ー染色体所見の多様性ー 日本小児血液学会雑誌 1995; 9: 409-415
- 小林良二、長祐子、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 小児再生不良性貧血における末梢血 CD34 陽性細胞の動態. 日本小児血液学会雑誌 1995; 9: 160-164
- 小林良二、公文和子、渡辺直樹、井口晶裕、長祐子、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 骨髄移植前処置として antithymocyte globulin を併用した症例の検討. 臨床血液 1997; 38: 1183-1188
- 小林良二. 小児科診療 Q&A　小児のユーイング腫瘍についてお教えください. 小児科診療 1998; 1758-1759
- 井口晶裕、渡辺直樹、吉田真、有岡秀樹、小林良二、石川順一. 同種骨髄移植後にタクロリムス(FK506)による脳症を発症した 1 例. 日本小児血液学会雑誌 1998; 12: 115-119
- 鹿野高明、小林良二、石川順一. 川崎病、血球貪食症候群、若年性関節リウマチに経時的に罹患した 1 例. 日本小児血液学会雑誌 1998; 12: 59-64
- Kobayashi R, Watanabe N, Iguchi A, Cho Y, Yoshida M, Arioka H, Naito H, Shikano T, Ishikawa Y. Electroencephalogram abnormality and high-dose busulfan in conditioning regimens for stem cell transplantation. Bone Marrow Transplantation 1998; 21: 217-220
- Shikano T, Kobayashi R, Ishikawa Y. Leukoencephalopathy in childhood acute lymphoblastic leukemia with t(1;19) Leukemia & Lymphoma. 1999; 33: 135-140
- 小林良二、金田真、渡辺直樹、井口晶裕、長祐子、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. Anti-thymocyte Globulin/Anti-lymphocyte Globulin 使用症例における副作用の検討. 臨床血液 1999; 40: 531-535
- Iguchi A, Kobayashi R, Yoshida M, Kaneda M, Watanabe N, Cho Y, Arioka H, Naito H, Shikano T, Ishikawa Y. Neurological complications after stem cell transplantation in childhood. Bone Marrow Transplantation 1999; 24: 647-652
- 村上智明、小田川泰久、小林良二、信太知、間峡介、南雲淳、吉田真、井口晶裕、渡辺直樹、小林邦彦. 急性骨髄性白血病に併発した高度心不全に対するホスホジエステラーゼ阻害剤、カルシウム感受性増強剤の使用経験ー応力・速度関係による評価ー 呼吸と循環 2000; 48: 305-308
- Kobayashi I, Yamada M, Kawamura N, Kobayashi R, Okano M, Kobayashi K. Platelet-specific hemophagocytosis in a patient with juvenile dermatomyositis. Acta Pediatr 2000; 89: 617-619

- Tateishi U, Nishihara H, Okano M, Kobayashi R, Kobayashi I, Fujita N. High-resolution CT findings of macrophage activation syndrome: a case report. Pediatr Radiol 2000; 30: 699-701
- Nakadate H, Yokomori K, Watanabe N, Tsuchiya T, Namiki T, Kobayashi H, Suita S, Tsunematsu Y, Horikoshi Y, Hatae Y, Endo M, Komada Y, Eguchi H, Toyoda Y, Kikuta A, Kobayashi R, Kaneko Y. Mutation/deletions of the WT1 gene, loss of heterogygosity on chromosome arms 11p and 11q, chromosome ploidy and histoly in Wilms' tumors in Japan. Int J Cancer 2001; 94: 396-400
- Kobayashi R, Arioka H, Yoshida M, Cho Y, Iguchi A, Kaneda M, Shikano T. Prolonged bone marrow failure with monosomy 7 after engraftment failure following bone marrow transplantation. Int J Hematol 2001; 73: 258-261
- 小林良二、堀部敬三、矢崎信、見須英雄、井上雅美、赤在あゆみ、藤田直人、上田一博. 小児非ホジキンリンパ腫症例の検討. 日本小児血液学会雑誌 2001; 15: 161-168
- Oka M, Terae S, Kobayashi R, Kudoh K, Chu B-C, Kaneko K, Yoshida M, Kaneda M, Suzuki Y, Miyasaka K. Diffusion-weighted MR findings in a reversible case of acute Wernicke encephalopathy. Acta Neurol Scand 2001; 104: 178-181
- Iguchi A., Kobayashi R., Yoshida M., Kobayashi K., Matsuo K., Kitajima I., Maruyama I. Vascular endothelial growth factor (VEGF) is one of the cytokines causative and predictive of hepatic veno-occlusive disease (VOD) in stem cell transplantation. Bone Marrow Transplantation 2001; 27: 1173-1180
- Kojima S, Matsuyama S, Kato S, Kigasawa H, Kobayashi R, Kikuta A, Sakamaki H, Ikuta K, Tsuchida M, Hoshi Y, Morishima Y, Kodera Y. Outcome of 154 patients with severe aplastic anemia who received tranplants from unrelated donors: the Japan Marrow Donor Program. Blood 2002; 100: 799-803
- Yamaguchi K, Ariga T, Yamada M, Nelson DL, Kobayashi R, Kobayashi C, Noguchi Y, Ito Y, Katamura K, Nagatoshi Y, Kondo S, Katoh H, Sakiyama Y. Mixed chimera status of 12 patients with Wiskott-Aldrich syndrome WAS) after hematopoietic stem cell transplantation: evaluation by flow cytometric analysis of intracellular WAS protein expression. Blood 2002; 100: 1208-1214

- Wakamoto S, Fujihara M, Kuzuma K, Sato S, Kato T, Naohara T, Kasai M, Sawada K, Kobayashi R, Kudoh T, Ikebuchi K, Azuma H, Ikeda H. Biologic activity of RANTES in apheresis PLT concentrates and its involvement in nonhemolytic transfusion reactions. Transfusion 2003; 43: 1038-1046
- 田端祐一、鹿野高明、高橋豊、穴倉迪弥、小林良二. 自然寛解した肝炎後再生不良性貧血と思われる 1 例. 小児科 2003; 44: 1584-1588
- Oka M, Terae S, Kobayashi R, Sawamura Y, Kudoh K, Tha K K, Yoshida M, Kaneda M, Suzuki Y, Miyasaka K . MRI in methotrexate-related leukoencephalopathy: Disseminated necrotising leukoencephalopathy in comparison with mild leukoencephalopathy. Neuroradiology 2003; 45: 493-497
- 藤田祥二、古賀康嗣、浜田弘巳、盛一享徳、小林良二. PET で特徴的画像を呈し、化学療法後に完全切除可能となった肝未分化肉腫の 1 例. 小児内科 2004; 36: 1506-1511
- 戸板成昭、波多野典一、山田雅文、小林良二、小林一郎、川村信明、岡野素彦、小林邦彦. Non Hodgkin's lymphoma を合併した DNA ligaseⅣ (LIG4)syndrome の 1 例. 原発性免疫不全症候群に関する調査研究　平成 15 年度総括・分担研究報告書 2004; 39-42
- 藤田祥二、寺本忍、伊東広臨、阿部修司、遠藤満智子、石崎彰一、小林良二. 免疫寛容導入療法を施行した重症血友病 B の 1 例. 臨床小児医学 2004; 52: 33-36
- Imashuku S, Ishida S, Koike K, Ichikawa M, Minato T, Suzuki Y, Kobayashi R, Morimoto A; for the Japan LCH Study Group. Cerebellar ataxia in pediatric patients With Langerhans cell histiocytosis. J Pediatr Hematol Oncol 2004; 26: 735-739
- Tsutsumi Y, Tanaka J, Miura Y, Toubai T, Kato N, Fujisawa F, Toyoshima N, Ota S, Mori A, Yonezumi M, Chima K, Kondo T, Hashino S, Kobayashi R, Masauji N, Kasai M, Asaka M, Imamura M. Molecular analysis of T-cell repertoire in patients with graft-versus-host disease after allogeneic stem cell transplantation. Leukemia & Lymphoma 2004; 45: 481-488
- 佐藤智信、中嶋雅秀、井口晶裕、小林良二、小林邦彦. 生体部分肝移植後に発症した急性前骨髄性白血病. 臨床血液 2004; 45: 233-237

- Mino E, Kobayashi R, Yoshida M, Suzuki Y, Yamada M, Kobayashi K. Umbilical cord blood stem cell transplantation from unrelated HLA-matched donor in an infant with severe congenital neutropenia. Bone Marrow Transplantation 2004; 33: 969-971
- Kobayashi R, Iguchi A, Nakajima M, Sato T, Yoshida M, Kaneda M, Suzuki Y, Mino E, Kuroki F, Kobayashi K. Hyponatremia and syndrome of inappropriate antidiuretic hormone secretion complicating stem cell transplantation. Bone Marrow Transplantation 2004; 34: 975-979
- Okada T, Sasaki F, Kamiyama T, Nakagawa T, Nakanishi K, Kobayashi R, Itoh T, Ota S, Todo S. Focal nodular hyperplasia of the liver: usefulness of superparamagnetic iron oxide-enhanced magnetic resonance imaging. J Pediatr Surg 2005; 40: E21-25
- Sato T, Kobayashi R, Iguchi A, Nakajima M, Koizumi S, Furukawa H, Todoh S, Kobayashi K. Acute promyelocytic leukemia after living donor partial orthotopic liver transplantation in two Japanese girls. Leukemia & Lymphoma 2005; 46: 1057-1060
- Tsurusawa M, Manabe A, Hayashi Y, Akiyama Y, Kigasawa H, Inada H, noguchi Y, Sawai N, Kobayashi R, Nagatoshi Y, Kawakami K, Kojima S, Nakahata T. Therapy-related myelodysplastic syndrome in childhood: a retrospective study of 36 patients in Japan. Leukemia Research 2005; 29: 625-632
- Kaito E, Terae S, Kobayashi R, Kudo K, Tha KK, Miyasaka K. The role of tumor lysis in reversible posterior leukoencephalopathy syndrome. Pediatr Radiol 2005; 35: 722-727
- Okada T, Sasaki F, Minagawa N, Naito S, Kobayashi R, Kubota M, Todo S. Postoperative portal and splenic vein thrombosis in children: Identification of risk factors. Pediatr Surg Int 2005; 21: 918-921
- 佐藤智信、中嶋雅秀、井口晶裕、中川温子、小林良二. 急性骨髄性白血病(FAB M5a)における精巣再発の 1 例. 日本小児血液学会誌 2005; 19: 220-223
- Sato T, Kobayashi R, Iguchi A, Nakajima M, Ariga T. The significance of eosinophilia after stem cell transplantation as a possible prognostic marker for favorable outcome. Bone Marrow Transplantation 2005; 36: 985-991
- 岡田忠雄、佐々木文章、本田昌平、小林良二、藤堂　省. 頸部リンパ節腫大について：診断・治療アルゴリズムは? 小児外科 2006; 38: 263-265

- 小林良二. 小児移植医療：そこが知りたい Q&A　骨髄非破壊的移植とは何ですか? 小児内科 2006; 38: 2098-2102
- 波多野典一、戸板成昭、小林良二、川村信明、有賀 正. 造血幹細胞移植を施行したWAS5例の検討. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業、原発性免疫不全症候群に関する調査研究、平成 17 年度総括・分担研究報告書 2006; 57-60
- 佐藤智信、鈴木大介、市川瑞穂、中嶋雅秀、金田　眞、井口晶裕、佐々木了、田中伸哉、進藤正信、中川温子、小林良二. 背部で急速に増大した infantile fibrosarcoma が疑われた幼児例. 小児がん 2006; 43: 756-760
- 佐藤智信、小林良二. 同種造血幹細胞移植後の好酸球増多の予後因子としての意義. 血液・腫瘍科 2006; 53: 389-395
- Iguchi A, Kobayashi R, Sato TZ, Nakajima M, Kaneda M, Ariga T. Successful report of reduced-intensity stem cell transplantation from unrelated umbilical cord blood in a girl with chronic active epstein-barr virus infection. J Pediatr Hematol Oncol 2006; 28: 254-256
- 井口晶裕、佐藤智信、金田　真、小林良二. 寛解導入時に all trans-retinoic acid による血球貪食症候群を発症した急性前骨髄性白血病(M3)の 2 例. 日本小児血液学会雑誌 2006; 20: 39-44
- 佐藤智信、金田　真、井口晶裕、小林良二. 臍帯血移植により寛解を維持している RAEB-AML-M6 症候群の乳児例. 日本小児血液学会雑誌 2006; 20: 51-54
- Mori T, Takimoto T, Katano N, Kikuchi A, Tabuchi K, Kobayashi R, Ayukawa H, Kumagai M, Horibe K, Tsurusawa M　Recurrent childhood anaplastic large cell lymphoma: a retrospective analysis of registered cases in Japan. Br J Hematol 2006; 132: 594-597
- Kobayashi R, Ariga T, Nonoyama S, Kanegane H, Tsuchiya S, Morio T, Yabe H, Nagatoshi Y, Kawa K, Tabuchi K, Tsuchida M, Miyawaki T, Kato S. Outcome in patients with Wiskott Aldrich syndrome following stem cell transplantation: an analysis of 57 patients in Japan. Br J Hematol 2006; 135: 2098-2102
- Kobayashi R, Yabe H, Hara J, Morimoto A, Tsuchida M, Mugishima H, Ohara A, Tsukimoto I, Kato K, Kigasawa H, Tabuchi K, Nakahata T, Ohga S, Kojima S. Preceding immunosuppressive therapy with antithymocyte globulin and cyclosporine increases the incidence of graft rejection in children with aplastic anemia who underwent allogeneic bone marrow transplantation from HLA-identical siblings. Br J Hematol 2006; 135: 693-696

- 小林良二、内田麻子、市川瑞穂、鈴木大介、佐藤智信、中嶋雅秀、三野絵美、鈴木秀久、金田　眞、佐々木了. 顔面発症の Primitive neuroectodermal tumor (PNET)症例. 小児がん 2007; 44: 50-54
- Kobayashi R, Tawa A, Hanada R, Horibe K, Tsuchida M, Tsukimoto I. Extramedullary infiltration at diagnosis and prognosis in children with acute myelogenous leukemia. Pediatric Blood &Cancer 2007; 48: 393-398
- 小林良二、有賀 正、野々山恵章、金兼弘和、宮脇利男、土屋 滋、矢部晋正、永利義久、河 敬世、田渕 健、土田昌宏、加藤俊一. 本邦における Wiskott-Aldrich 症候群に対する造血幹細胞移植 57 例の解析. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業、原発性免疫不全症候群に関する調査研究、平成 18 年度総括・分担研究報告書 2007; 25-27
- Kobayashi R, Kaneda M, Sato T, Suzuki D, Ichikawa M, Ariga T. Evaluation of risk factors for invasive fungal infection after allogeneic stem cell transplantation in pediatric patients. J Pediatr Hematol Oncol 2007; 29: 786-791
- Sato T, Kobayashi R, Toita N, Kaneda M, Hatano N, Iguchi A, Kawamura N, Ariga T. Stem cell transplantation in primary immunodeficiency disease patients. Pediatrics international 2007; 49: 795-800
- Kudo K, Kojima S, Tabuchi K, Yabe H, Tawa A, Imaizumi M, Hanada R, Hamamoto K, Kobayashi R, Morimoto A, Nakayama H, Tsuchida M, Horibe K, Kigasawa H, Tsukimoto I. A prospective study with repeated THP-Adriamycin, intermediate dose of cytarabine and etoposide regimen in children with Down syndrome and acute myeloid leukemia. J Clin Oncol 2007; 25: 5442-5447
- 小林良二、小島勢二. 小児血液疾患における治療法の進歩－再生不良性貧血－ 小児科 2007; 48: 1009-1017
- 小林良二、鈴木大介、市川瑞穂、佐藤智信、金田　眞. 小児造血幹細胞移植における micafungin による侵襲性真菌感染症予防の検討. 日本小児血液学会誌 2007; 21: 227-231
- 佐藤智信、鈴木大介、市川瑞穂、金田眞、中川温子、小林良二、有賀正. 化学療法中に巨大な真菌性脳膿瘍と侵襲性肺真菌症を発症した小児骨髄性白血病. 臨床血液 2007; 48: 1549-1554

- Toita N, Hatano N, Ono S, Yamada M, Kobayashi R, Kobayashi I, Kawamura N, Okano M, Satoh A, Nakagawa A, Ohshima K, Shindoh M, Takami T, Kobayashi K, Ariga T. Epstein-Barr virus-associated B-cell lymphoma in a patient with DNA ligase IV (LIG4) syndrome. Am J Med Genet A 2007; 143: 742-745
- Suzuki D, Kobayashi R, Kaneda M, Sato T, Ichikawa M, Ariga T. Severe phimosis as a notable sequela of allogeneic stem cell transplantation in boys. Bone Marrow Transplantation 2007; 40: 335-338
- Moriuchi R, Shibaki A, Yasukawa K, Onozuka T, Sato T, Kaneda M, Iguchi A, Kobayashi R, Shimizu H. Neonatal vesiculopustular eruption of the face: a sign of trisomy 21-associated transient myeloproliferative disorder. Br J Dermatol 2007; 156: 1373-1374
- 佐藤智信、山本浩史、安田一恵、中川温子、小林良二、小林邦彦. 腹腔内破裂をきたした腎細胞癌の女児例. 小児がん 2008; 45: 51-55
- 小林良二、佐藤智信、中嶋雅秀、金田眞、井口晶裕、吉田真、安田一恵、小林邦彦. 小児悪性固形腫瘍に対する同種造血幹細胞移植の検討. 小児がん 2008; 45: 281-286
- 佐藤智信、中嶋雅秀、金田眞、井口晶裕、吉田真、安田一恵、小林良二、小林邦彦. 腎腫瘍 19 例の臨床的検討と予後. 小児がん 2008; 45: 287-291
- 佐藤智信、金田眞、井口晶裕、吉田真、安田一恵、小林良二、小林邦彦. 進行神経芽腫に対する造血幹細胞移植症例の検討. 小児がん 2008; 45: 268-274
- 今宿晋作、塩田曜子、小池健一、小林良二、港　敏則、岡崎なぎさ、藤田直人、細井　岳、瀬戸嗣郎、藤野寿典、脇田　久、岡　明、恒松由記子、森本　哲. ランゲルハンス細胞組織球症における中枢神経変性疾患の症例研究. 日本医事新報 2008; 4391: 69-73
- Imashuku S, Okazaki N, Nakayama M, Fujita N, Fukuyama T, Koike K, Minato T, Kobayashi R, Morimoto A; for the Japan LCH Study Group. Treatment for neurodegenerative CNS disease in Langerhans cell histiocytosis with a combination of intravenous immunoglobulin and chemotherapy. Pediatric Blood &Cancer 2008; 50: 308-311
- Morimoto A, Kobayashi R, Maeda M, Asami K, Bessho F, Imashuku S. Impact of reactivation on the sequelae of multi-system Langerhans cell histiocytosis patient. Pediatric Blood &Cancer 2008; 50: 931-932

- Sato T, Kobayashi R, Yasuda K, Kaneda M, Iguchi A, Kobayashi K. A prospective, randomized study comparing cefozopran with piperacillin-tazobactam plus ceftazidime as empirical therapy for febrile neutropenia in children with hematological disorders. Pediatric Blood &Cancer 2008; 51: 774-777
- 守内玲寧、小玉和郎、安川香奈、小野塚貴、清水宏、佐藤智信、金田　眞、井口晶裕、小林良二. 顔面の膿痂疹様皮疹の 1 例. 日本皮膚病理組織学会会誌 2008 ; 23: 6-9
- Sato T, Kaneda M, Ichikawa M, Suzuki D, Nakagawa A, Kobayashi R. Current approaches to management of cerebral fungal infection in pediatric patients with hematological disorders. J Pediatr Hematol Oncol 2008; 30: 249-253
- Kobayashi R, Kaneda M, Sato T, Suzuki D, Ichikawa M, Ariga T. The clinical feature of invasive fungal infection in pediatric patients with hematological and malignant diseases: a 10-year analysis at a single institution at Japan. J Pediatr Hematol Oncol 2008; 30: 886-890
- Kobayashi R. Syndrome of inapporopiate antidiuretic hormone secretion complicated with stem cell transplantation. Recent Advances and Research Updates 2008; 9: 331-341
- Imashuku S, Shiota Y, Kobayashi R, Koike K, Minato T, Okazaki N, Fujita N, Hosoi G, Fujimo T, Seto S, Kojima S, Oka A, Tsunematsu Y, Morimoto A. Neurodegenerative central nervous system disease as late sequelae of Langerhans cell histiocytosis; JLSG report. Haematologica 2008; 93: 615-618
- Honda Y, Manabe A, Tsuchida M, Zaike Y, Masunaga A, Inoue M, Kobayashi R, Ohtsuka Y, Kikuchi A, Nakahata T. Pediatric RAEB-AMLM6a syndrome: Proposal of a single disease entity. Int J Hematol 2008; 88: 524-529
- 小林良二、佐藤智信、中嶋雅秀、金田眞、井口晶裕、吉田真. 小児急性リンパ性白血病に対する臍帯血移植の検討. 臨床血液 2008; 49: 1593-1598
- Kosaka Y, Yagasaki H, Sano K, Kobayashi R, Ayukawa H, Kaneko T, Yabe H, Tsuchida M, Mugishima H, Ohara A, Morimoto A, Otsuka Y, Oga S, Bessho F, Nakahata T, Tsukimoto I, Kojima S. Prospective multicenter trial comparing repeated immunosuppressive therapy versus stem cell transplantation from an alternative donor as a second-line treatment for children with severe and very severe aplastic anemia. Blood 2008; 111: 1054-1059

- Narimatsu H, Miyakoshi S, Yamaguchi T, Kami M, Matsumura T, Yuji K, Murashige N, Kusumi E, Kodama Y, Komatsu T, Sakamaki H, Kouzai Y, Okada M, Osugi Y, Kobayashi R, Inoue M, Takahashi S, Kai S, Kato K, Nagamura T, Taniguchi S, Kato S. Chronic graft-versus-host disease following umbilical cord blood transplantation: retrospective survey involving 1,072 patients in Japan. Blood 2008; 112: 2579-2582
- Suzuki Y, Kobayashi R, Iguchi A, Sato T, Kaneda M, Kobayashi K, Ariga T. The syndrome of inappropriate secretion of antidiuretic hormone associated with stem cell transplantation; the different clinical features between following cord blood and bone marrow/peripheral blood stem cell transplantation. Bone Marrow Transplantation 2008; 42: 743-748
- Yoshida N, Yagasaki H, Takahashi Y, Yamamoto T, Liang J, Wang Y, Muramatsu H, Tanaka M, Hama A, Nishio N, Kobayashi R, Hotta N, Asami K, Kikuta A, Fukushima T, Hirano N, Kojima S. Clinical impact of HLA-DR15, a minor population of paroxysmal nocturnal hemoglobinuria-type cells, and an aplastic anemia-associated autoantibody in children with acquired aplastic anemia. Br J Hematol 2008; 142: 427-435
- 鈴木大介、稲本潤、市川瑞穂、佐藤智信、中嶋雅秀、三野絵美、鈴木秀久、金田眞、岡田忠男、佐々木文章、中川温子、小林良二. 初発時に両側副腎に病変を認めた乳児神経芽腫症例の検討. 小児がん 2009; 46: 25-30
- 小林良二. 再生不良性貧血に対する造血幹細胞移植. 第51回日本小児血液学会教育セッションテキスト 2009; 34-39
- Kobayashi R, Sato T, Nakajima M, Kaneda M, Iguchi A. Piperacillin/tazobactam plus ceftazidime versus sulbactam/ampicillin plus aztreonam as empirical therapy for fever in severely neutropenic pediatric patients. J Pediatr Hematol Oncol 2009; 31: 270-273
- Ikawa K, Kozumi T, Ikeda K, Morikawa N, Kobayashi R. Population pharmacokinetic modeling and pharmacodynamic assessment of cefozopran in pediatric patients. The Japanese Journal of Antibiotics 2009; 62: 435-444
- 小林良二、佐藤智信、安田一恵、小林邦彦、佐藤　壯. 小児造血幹細胞移植における至適シクロスポリン血中濃度の測定の検討. 札幌市医師会医学会誌 2009; 261: 103-104

- Tsukimoto I, Tawa A, Hanada R, Tabuchi K, Kigasawa H, Horibe K, Tsuchida M, Yabe H, Nakayama H, Kudo K, Kobayashi R, Hamamoto K, Imaizumi M, Morimoto A, Tsuchiya S, the Japanese Childhood AML Cooperative Study Group. Risk stratified treatment for children with acute myeloid leukemia: Results of the Japanese clinical trial AML99. J Clin Oncol 2009; 27: 4007-4013
- Okada T, Sasaki F, Honda S, Hashimoto S, Kobayashi R, Kaneta M, Todo S. Idiopathic thrombocytopenic purpura complicated with biliary atresia: a rare occurrence and literature review. J Pediatr Surg 2009; 44: e21-23
- Kobayashi R, Tanaka F, Takashima Y, Inada H, Kikuchi A, Kumagai M, Sunami S, Nakagawa A, Fukano R, Fujita N, Mitsui T, Tsurusawa M,Mori T, lymphoma committee, Japanese Pediatric Leukemia /Lymphoma Study Group. Non-anaplastic peripheral T-cell lymphoma in pediatric patients: retrospective analysis in Japan. Hematology meeting reports 2009; 3(5): 61
- 田渕健、気賀沢寿人、吉見礼美、熱田由子、足立壮一、磯山恵一、井上雅美、加藤剛二、河野嘉文、菊地陽、小林良二、土屋滋、堀越泰雄、矢部普正、渡辺新、加藤俊一. 小児期造血幹細胞移植全国集計(1983-2005) -細胞源ドナー別移植成績- 日本小児血液学会誌 2009; 23: 142-154
- Onozawa M, Hashino S, Haseyama Y, Hirayama Y, Iizuka S, Ishida T, Kaneda M, Kobayashi H, Kobayashi R, Koda K, Kurosawa M, Masauji N, Matsunaga T, Mori A, Mukai M, Nishio M, Noto S, Ota S, Sakai H, Suzuki N, Takahashi T, Tanaka J, Torimoto Y, Yoshida M, Fukuhara T. Incidence and risk of postherpetic neuralgia after varicella zoster virus infection in hematopoietic cell transplantation recipients: hokkaido hematology study group. Biol Blood Marrow Transplant 2009; 15: 724-729
- Yazaki M, Atsuta Y, Kato K, Kato S, Taniguchi S, Takahashi S, Ogawa H, Kouzai Y, Kobayashi T, Inoue M, Kobayashi R, Nagamura-Inoue T, Azuma H, Takanashi M, Kai S, Nakabayashi M, Saito H; Japan Cord Blood Bank Network. Incidence and risk factors of early bacterial infections after unrelated cord blood transplantation. Biol Blood Marrow Transplant 2009; 15: 439-446
- Kunishima S, Kobayashi R, Itoh T, Hamaguchi M, Saito H. Mutation of the b1-tubulin gene associated with congenital macrothrombocytopenia affecting microtubule assembly. Blood 2009; 113: 458-461

- Park M, Taki T, Oda M, Watanabe T, Yagi YK, Kobayashi R, Suzuki N, Hara J, Horibe K, Hayashi Y. FBW7 and NOTCH1 mutations in childhood T-cell acute lymphoblastic leukemia and T cell non-Hodgkin's lymphoma. Br J Hematol 2009; 145: 198-206
- 田中文子、小林良二．リンパ増殖性疾患・非 Hodgkin リンパ腫におけるまれな病型．小児科診療 2010; 73: 1390-1394
- Kobayashi R, Yamato K, Tanaka F, Takashima Y, Inada H, Kikuchi A, Kumagai M, Sunami S, Nakagawa A, Fukano R, Fujita N, Mitsui T, Tsurusawa M,Mori T, lymphoma committee, Japanese Pediatric Leukemia /Lymphoma Study Group. Retrospective analysis of non-anaplastic peripheral T-cell lymphoma in pediatric patients in Japan. Pediatric Blood &Cancer 2010; 54: 212-215
- Kobayashi R, Suzuki D, Yasuda K, Kobayashi K. Analysis of Prevention Use of Itraconazole for Invasive Fungal Infection with Pediatric Malignancies. Pediatrics international 2010; 52: 707-710
- Iguchi A, Kobayashi R, Sato TZ, Naito H, Shikano T, Ishikawa Y, Kobayashi K. High susceptibility to severe infectious complications at re-induction chemotherapy in patients relapsed after stem cell transplantation. Transplant Proc 2010; 42: 1857-1861
- 小林良二．再生不良性貧血に対する造血幹細胞移植．小児科 2010; 51: 1147-1154
- Iguchi A, Kobayashi R, Kaneda M, Kobayashi K. Plasma protein C is a useful clinical marker for hepatic veno-occlusive disease (VOD) in stem cell transplantation. Pediatric Blood & Cancer 2010; 54: 437-443
- Oshima K, Hanada R, Kobayashi R, Kato K, Nagatoshi Y, Tabuchi K, Kato S. Haematopoietic stem cell transplantation in patients with severe congenital neutropenia: an analysis of 19 patients in Japan. Pediatiric transplantation 2010; 14: 657-663
- Mizushima Y, Taki T, Shimada A, Yui Y, Hiraumi Y, Matsubara H, Watanabe M, Watanabe KI, Kamitsuji Y, Hayashi Y, Tsukimoto I, Kobayashi R, Horibe K, Tawa A, Nakahata T, Adachi S. Prognostic significance of the BAALC isoform pattern and CEBPA mutations in pediatric acute myeloid leukemia with normal karyotype: a study by the Japanese Childhood AML Cooperative Study Group. Int J Hematol 2010; 91: 831-837
- 小林良二、田中文子、高嶋能文、稲田浩子．稀な非ホジキンリンパ腫．日本小児血液学会誌 2010; 24: 245-249

- 堀越泰雄、小林良二、遠藤幹也、渡辺新、菊田敦、小池和俊、花田良二、細谷亮太、小原明、生田孝一郎、後藤裕明、浅見恵子、杉田完爾、堀部敬三、鶴澤正仁、堀壽成、原純一、西村真一郎、永利義久、麦島秀雄、太田茂、足立壮一、月本一郎. 再発および難治性急性白血病患児を対象としたシタラビン大量療法の寛解導入効果. 臨床血液 2010; 51: 104-113
- Isoyama K, Oda M, Kato K, Nagamura-Inoue T, Kai S, Kigasawa H, Kobayashi R,Horikoshi O, Inoue M, Kikuchi A, Kato S. Long-term outcome of cord blood transplantation from unrelated donors as an initial transplantation procedure for children with acute myeloid leukemia in Japan. Bone Marrow Transplantation 2010; 45: 69-77
- 小林良二. 小児血液腫瘍および造血幹細胞移植の現況と進歩. 札幌市小児科医会会報 2011; 27: 5-14
- Suzuki D, Kobayashi R, Yasuda K, Nakagawa A, Morimoto T, Yabe M, Yabe H, Kobayashi K. Precursor-T lymphoblastic lymphoma after unrelated bone marrow transplantation in a patient with Fanconi anemia. J Pediatr Hematol Oncol 2011; 33: 22-24
- Ichikawa M, Kobayashi R, Inamoto J, Suzuki D, Nakajima M, Cho Y, Kaneda M, Yoshida M, Ariga T. Higher urinal excretion of inorganic phosphate during early induction chemotherapy predicts a good prognosis in childhood acute leukemia. J Pediatr Hematol Oncol 2011; 33: e143-148
- Suzuki D, Kobayashi R, Yasuda K, Yamamoto H, Morioka K, Mikawa M, Kobayashi K. Congenital dermatofibrosarcoma protuberans in a newborn infant with a massive back tumor: favorable effects of oral imatinib on the control of residual growth. J Pediatr Hematol Oncol 2011; 33: e304-306
- 小林良二、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦. 小児血液・腫瘍性疾患における発熱性好中球減少症に対するγ-globulin の有用性に関する検討. 札幌市医師会医学会誌 2011; 272: 207-208
- Fujita N, Kobayashi R, Takimoto T, Nakagawa A, Ueda K, Horibe K. Results of the Japan Association of Childhood Leukemia Study (JACLS) NHL-98 protocol for the treatment of B-cell non-Hodgkin lymphoma and mature B-cell acute lymphoblastic leukemia in childhood. Leukemia & Lymphoma 2011; 52: 223-229
- Yoshida N, Yagasaki H, Hama A, Takahashi Y, Kosaka Y, Kobayashi R, Yabe H, Kaneko T, Tsuchida M, Ohara A, Nakahata T, Kojima S. Predicting response to immunosuppressive therapy in childhood

aplastic anemia. Haematologica 2011; 96: 771-774

- Kato K, Yoshimi A, Ito E, Oki K, Hara J, Nagatoshi Y, Kikuchi A, Kobayashi R, Nagamura-Inoue T, Kai S, Azuma H, Takanashi M, Isoyama K, Kato S; for the Japan Cord Blood Bank Network. Cord Blood Transplantation from Unrelated Donors for Children with Acute Lymphoblastic Leukemia in Japan: The Impact of Methotrexate on Clinical Outcomes. Biol Blood Marrow Transplant. 2011; 17: 1814-1821
- Iguchi A, Kawamura N, Kobayashi R, Takezaki SI, Ohkura Y, Inamoto J, Ohshima J, Ichikawa M, Sato T, Kaneda M, Cho Y, Yamada M, Kobayashi I, Ariga T. Successful reduced-intensity SCT from unrelated cord blood in three patients with X-linked SCID. Bone Marrow Transplantation 2011; 46: 1526-1531
- Imaizumi M, Tawa A, Hanada R, Tsuchida M, Tabuchi K, Kigasawa H, Kobayashi R, Morimoto A, Nakayama H, Hamamoto K, Kudo K, Yabe H, Horibe K, Tsuchiya S, Tsukimoto I. Prospective study of a therapeutic regimen with ATRA and anthracyclines in combination of cytarabine in children with acute promyelocytic leukemia: The Japanese Childhood AML Cooperative Study. Br J Hematol 2011; 152: 89-98
- Kobayashi R, Takanashi K, Suzuki D, Nasu T, Uetake K, Matsumoto Y. Retinitis from cytomegalovirus during maintenance treatment of acute lymphoblastic leukemia. Pediatrics international 2012; 54: 289-290
- 古賀友紀、熊谷昌明、瀧本哲也、三間屋純一、中澤温子、堀部敬三、小林良二、鶴沢正仁、稲田浩子、森　鉄也. 本邦における小児 Hodgkin リンパ腫 157 例の後方視的検討　ー小児がん研究 4 グループによる調査ー 臨床血液 2012; 53: 443-449
- 小林良二. 北海道における小児がん経験者の実態調査. 厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業　小児がんの罹患数把握および晩期合併症・二次がんの実態把握のための長期フォローアップセンター構築に関する研究　平成 23 年度　総括・分担研究報告書 2012; 109
- 鈴木大介、佐野弘純、安田一恵、中嶋雅秀、小林良二、小林邦彦. 膵神経内分泌腫瘍の肝および骨への転移性病変に対する冠動注塞栓療法およびカペシタビン・テモゾロマイド療法の有用性. 日本小児血液・がん学会雑誌 2012; 49: 56-60

- 篠田邦大、森口直彦、齋藤明子、小林良二、末延聡一、畠山直樹、今井　剛、大曽根眞也、伊藤　剛、岡田恵子、今井　正、名内久道. 小児白血病研究会 ALL-02 研究における「感染症・血液培養陽性症例詳細調査票」の検討. 日本小児血液・がん学会雑誌 2012; 49: 73-78
- Sano H, Kobayashi R, Suzuki D, Yasuda K, Nakanishi M, Nagashima T, Kobayashi K. Wiskott-Aldrich Syndrome with Unusual Clinical Features Similar to Juvenile Myelomonocytic Leukemia. Int J Hematol 2012; 96: 279-283
- Kobayashi R, Fujita N, Mitsui T, Iwasaki F, Suzumiya J, Kuroda H, Nishimura R, Sasahara Y, Takeshita Y, Kato K, Okumura H, Sakamaki H, Yabe H, Kawa K, Kato K, Suzuki R. Stem Cell Transplantation for Pediatric Patients with Non-Anaplastic Peripheral T-Cell Lymphoma in Japan. Br J Hematol 2012; 159: 88-93
- Imamura T, Iwamoto S, Kanai R, Shimada A, Terui K, Osugi Y, Kobayashi R, Tawa A, Kosaka Y, Kato K, Hori H, Horibe K, Oda M, Adachi S for the Japan Association of Childhood Leukemia Study (JACLS), Outcome in 146 patients with pediatric acute myeloid leukaemia treated according to the AML99 protocol in the period 2003-2006 from the Japan Association of Childhood Leukemia Study. Br J Hematol 2012; 159: 204-210
- Sano H, Shimada A, Taki T, Murata C, Park MJ, Sotomatsu M, Tabuchi K, Tawa A, Kobayashi R, Horibe K, Tsuchida M, Hanada R, Tsukimoto I, Hayashi Y. RAS mutations are frequent in FAB type M4 and M5 of acute myeloid leukemia, and related to late relapse: a study of the Japanese Childhood AML Cooperative Study Group. Int J Hematol 2012; 95: 509-515
- Tanaka A, Okuyama T, Suzuki Y, Sakai N, Takakura H, Sawada T, Tanaka T, Otomo T, Ohashi T, Ishige-Wada M, Yabe H, Ohura T, Suzuki N, Kato K, Adachi S, Kobayashi R, Mugishima H, Kato S. Long-term efficacy of hematopoietic stem cell transplantation on brain involvement in patients with mucopolysaccharidosis type II: A nationwide survey in Japan. Mol Genet Metab 2012; 107: 513-520

- Kurosawa M, Yonezumi M, Hashino S, Tanaka J, Nishio M, Kaneda M, Ota S, Koda K, Suzuki N, Yoshida M, Hirayama Y, Takimoto R, Torimoto Y, Mori A, Takahashi T, Iizuka S, Ishida T, Kobayashi R, Oda T, Sakai H, Yamamoto S, Takahashi F, Fukuhara T. Epidemiology and treatment outcome of invasive fungal infections in patients with hematological malignancies. Int J Hematol 2012; 96: 748-757
- 小林良二. 小児疾患の診断治療基準　慢性移植片対宿主病. 小児内科増刊号 2012; 44: 580-581
- Sarashina T, Yoshida M, Iguchi A, Okubo H, Toriumi N, Suzuki D, Sano H, Kobayashi R. Risk factor analysis of bloodstream infection in paediatric patients after haematopoietic stem cell transplantation. J Pediatr Hematol Oncol 2013; 35: 76-80
- Yoshimi A, Kamachi Y, Imai K, Watanabe N, Nakadate H, Kanazawa T, Ozono S, Kobayashi R, Yoshida M, Kobayashi C, Hama A, Muramatsu H, Sasahara Y, Jakob M, Morio T, Ehl S, Manabe A, Niemeyer C, Kojima S. Wiskott-Aldrich syndrome presenting with a clinical picture mimicking juvenile myelomonocytic leukaemia. Pediatric Blood & Cancer 2013; 60: 836-841
- 小林良二、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、井口晶裕、小林　邦彦. 小児急性骨髄性白血病における voriconazole による深在性真菌感染症予防の検討. 日本小児血液・がん学会雑誌 2013; 50: 61-65
- Kikuchi A, Yabe H, Kato K, Koh K, Inagaki J, Sasahara Y, Suzuki R, Yoshida N, Kudo K, Kobayashi R, Tabuchi K, Kawa K, Kojima S. Long-term outcome of childhood aplastic anemia patients who underwent allogeneic hematopoietic SCT from an HLA-matched sibling donor in Japan. Bone Marrow Transplantation 2013; 48: 657-660
- Takahashi Y, Muramatsu H, Sakata N, Hyakuna N, Hamamoto K, Kobayashi R, Ito E, Yagasaki H, Ohara A, Kikuchi A, Morimoto A, Yabe H, Kudo K, Watanabe K, Ohga S, Kojima S. Rabbit antithymocyte globulin and cyclosporine as first-line therapy for children with acquired aplastic anemia. Blood 2013; 121: 862-863
- Sano H, Kobayashi R, Suzuki D, Yasuda K, Kobayashi K. Bacteremia during Neutropenia is a Predictive Factor for Invasive Fungal Infection in Children. Pediatrics international 2013; 55: 145-150

- Kobayashi R, Suzuki N, Yoshida M, Iizuka S, Suzuki D, Sano H, Kudoh T. Efficacy and safety of micafungin for febrile neutropenia in pediatric patients with hematological malignancies: a multicenter prospective study. J Pediatr Hematol Oncol 2013; 35: e276-279
- Kunishima S, Okuno Y, Yoshida K, Shiraishi Y, Sanada M, Muramatsu H, Chiba K, Tanaka H, Miyazaki K, Sakai M, Ohtake M, Kobayashi R, Iguchi A, Niimi G, Otsu M, Takahashi Y, Miyano S, Saito H, Kojima S, Ogawa S. ACTN1 Mutations Cause Congenital Macrothrombocytopenia. Am J Hum Genet 2013; 92: 431-438
- Kunishima S, Imai T, Kobayashi R, Kato M, Ogawa S, Saito H. Bernard-Soulier syndrome caused by a hemizygous GPIbβ mutation and 22q11.2 deletion. Pediatrics international 2013; 55: 434-437
- 小林良二. 小児末梢性 T 細胞リンパ腫の特徴と治療. 血液内科 2013; 66: 501-507
- Suzuki D, Kobayashi R, Sano H, Kishimoto K, Yasuda K, Nakanishi M, Nagashima T, Kobayashi K. Spontaneous remission of 2-chlorodeoxyadenosine (2-CdA)-related secondary myelodysplastic syndrome in a patient with refractory Langerhans cell histiocytosis. Int J Hematol 2013; 97: 782-785
- Torimoto Y, Sato K, Ikuta K, Hayashi T, Hirayama Y, Inamura J, Kobayashi H, Kobayashi R, Koda K, Kurosawa M, Mori A, Ota S, Sakai H, Shigematsu A, Shindo M, Shinzaki H, Takahashi F, Takimoto R, Tanaka J, Yamamoto S, Kohgo Y, Fukuhara T. A retrospective clinical analysis of Japanese patients with peripheral T-cell lymphoma not otherwise specified: Hokkaido Hematology Study Group. Int J Hematol 2013; 98: 171-178
- Sano H, Shimada A, Tabuchi K, Taki T, Murata C, Park MJ, Ohki K, Sotomatsu M, Adachi S, Tawa A, Kobayashi R, Horibe K, Tsuchida M, Hanada R, Tsukimoto I, Hayashi Y. WT1 mutation in pediatric patients with acute myeloid leukemia: a report from the Japanese Childhood AML Cooperative Study Group. Int J Hematol 2013; 98: 437-445
- 安田一恵、岸本健治、佐野弘純、鈴木大介、小林良二、小林邦彦. 麻しん検査診断における急性期 IgM 抗体価の考え方. 日本小児科学会誌 2013; 117: 1489-1491

- Sano H, Kobayashi R, Iguchi A, Suzuki D, Kishimoto K, Yasuda K, Kobayashi K. Risk factor analysis of idiopathic pneumonia syndrome after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in children. Bone Marrow Transplantation 2014; 49: 38-41
- Kobayashi R, Tanaka J, Hashino S, Ota S, Torimoto Y, Kakigi Y, Yamamoto S, Kurosawa M, Hatakeyama N, Haseyama Y, Sakai H, Sato K, Fukuhara T. Etoposide-containing conditioning regimen reduces the occurrence of hemophagocytic lymphohistiocytosis after stem cell transplantation. Bone Marrow Transplantation 2014; 49: 254-257
- Kobayashi R, Suzuki D, Sano H, Kishimoto K, Yasuda K, Kobayashi K. Effect of meropenem with or without immunoglobulin as second-line therapy for febrile neutropenia in pediatric patients. Pediatrics International 2014; 56: 526-529
- Toriumi N, Kobayashi R, Yoshida M, Iguchi A, Sarashina T, Suzuki D, Sano H, Ogata M, Azuma H. Risk Factors for Human Herpesvirus 6 Reactivation and its Relationship With Syndrome of Inappropriate Antidiuretic Hormone Secretion After Stem Cell Transplantation in Pediatric Patients. J Pediatr Hematol Oncol 2014; 36: 379-383
- Sano H, Kobayashi R, Tanaka J, Hashino S, Ota S, Torimoto Y, Kakigi Y, Yamamoto S, Kurosawa M, Hatakeyama N, Haseyama Y, Sakai H, Sato K, Fukuhara T. Risk factor analysis of non-Hodgkin lymphoma-associated haemophagocytic syndromes: A multicentre study. Br J Hematol 2014; 165: 786-792
- Kaneko K, Furuyama K, Fujiwara T, Kobayashi R, Ishida H, Harigae H, Shibahara S. Identification of the novel erythroid-specific enhancer for ALAS2 gene and its loss-of-function mutation associated with congenital sideroblastic anemia. Haematologica 2014; 99: 252-261
- Tsurusawa M, Mori T, Kikuchi A, Mitsui T, Sunami S, Kobayashi R, Takimoto T, Saito A, Watanabe T, Fujiomto J, Nakazawa A, Ohshima K, Horibe K. Improved Treatment Results of Children with B-cell Non-Hodgkin Lymphoma: A Report from the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group B-NHL03 Study. Pediatric Blood & Cancer 2014; 61: 1215-1221

- Yagasaki H, Shichino H, Ohara A, Kobayashi R, Yabe H, Ohga S, Hamamoto K, Ohtsuka Y, Shimada H, Inoue M, Muramatsu H, Takahashi Y, Kojima S. Immunosuppressive therapy with horse anti-thymocyte globulin and cyclosporine as treatment for fulminant aplastic anemia in children. Ann Hematol 2014; 93: 747-752
- Kobayashi R, Yabe H, Kikuchi A, Kudo K, Yoshida N, Watanabe K, Muramatsu H, Takahashi Y, Inoue M, Kou K, Inagaki J, Okamoto Y, Sakamaki H, Kawa K, Kato K, Suzuki R, Kojima S. Blood stream infection after stem cell transplantation in children with idiopathic aplastic anemia. Biol Blood Marrow Transplant. 2014; 20: 1145-1149
- Sarashina T, Kobayashi R, Yoshida M, Toriumi N, Suzuki D, Sano H, Azuma H. A randomized trial of cefozopran versus cefepime as empirical antibiotic treatment of febrile neutropenia in pediatric cancer patients. Pediatric Blood & Cancer 2014; 61: 1992-1995
- 森 鉄也、深野玲司、齋藤明子、瀧本哲也、関水匡大、中澤温子、鶴澤正仁、小林良二、堀部敬三. 小児未分化大細胞型リンパ腫に対する国際臨床試験 ALCL99-R1 国内登録例の集計と国際臨床試験の結果と比較. 臨床血液 2014; 55: 526-533
- Kishimoto K, Kobayashi R, Sano H, Suzuki D,Maruoka H, Yasuda K, Chida N, Yamada M, Kobayashi K. Impact of folate therapy on immunodeficiency secondary to hereditary folate malabsorption Clinical Immunology. 2014; 153: 17-22
- Kobayashi R, Takimoto T, Nakazawa A, Fujita N, Akazai A, Yamato K, Yazaki M, Deguchi T, Hashii Y, Kato K, Hatakeyama N, Horibe K, Hori H, Oda M. Inferior outcomes of stage III T lymphoblastic lymphoma relative to stage IV lymphoma and T- acute lymphoblastic leukemia: Long-term comparison of outcomes in the JACLS NHL T-98 and ALL T-97 protocols. Int J Hematol 2014; 99: 743-749
- 小林良二. 北海道における小児がん経験者の実態調査. 厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業　小児がん経験者の晩期合併症及び二次がんに関する長期フォローアップシステムの整備に関する研究　平成 25 年度総括・分担研究報告書 2014; 57-58
- 高橋俊行、小林良二、岸本健治、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、鈴木靖人、仲西正憲、永島哲郎、小林邦彦. 小児慢性特発性血小板減少性紫斑病に対するエルトロンボパグの使用経験. 日本小児科学会誌 2014; 118: 1091-1097

- Sakaguchi H, Nishio N, Hama A, Kawashima N, Wang X, Narita A, Doisaki S, Xu Y, Muramatsu H, Yoshida N, Takahashi Y, Kudo K, Moritake H, Nakamura K, Kobayashi R, Ito E, Yabe H, Ohga S, Ohara A, Kojima S. Peripheral blood lymphocyte telomere length as a predictor of the response to immunosuppressive therapy in childhood aplastic anemia. Haematologica 2014; 99: 1312-1316
- Nakayama H, Tabuchi K, Tawa A, Tsukimoto I, Tsuchida M, Morimoto A, Yabe H, Horibe K, Hanada R, Imaizumi M, Hayashi Y, Hamamoto K, Kobayashi R, Kudo K, Shimada A, Miyamura T, Moritake H, Tomizawa D, Taga T, Adachi S. Outcome of children with relapsed acute myeloid leukemia following initial therapy by the AML99 protocol. Int J Hematol 2014; 100: 171-179
- 小林良二. 造血幹細胞移植に伴う真菌感染症. 小児内科 2014; 46: 1777-1782
- Suzuki D, Kobayashi R, Iguchi A, Kishimoto K, Sano H, Yasuda K, Kobayashi K. Tumor lysis syndrome as a risk factor for posterior reversible encephalopathy syndrome in children with hematological malignancies. Int J Hematol 2014; 100: 485-489
- Yoshida N, Kobayashi R, Yabe H, Kosaka Y, Yagasaki H, Watanabe K, Kudo K, Morimoto A, Ohga S, Muramatsu H, Takahashi Y, Kato K, Suzuki R, Ohara A, Kojima S. First-line treatment for severe aplastic anemia in children: bone marrow transplantation from a matched family donor vs. immunosuppressive therapy. Haematologica 2014; 99: 1784-1791
- 安田一恵、岸本健治、佐野弘純、鈴木大介、小林良二、小林邦彦. 遷延する発熱が主症状であった肺炎クラミジア感染の 2 例. 臨床小児医学 2014; 62: 35-39
- Sano H, Kobayashi R, Suzuki D, Kishimoo K, Yasuda K, Kobayashi K. Comparison of Piperacillin Tazobactam and Cefepime monotherapy as an empiric therapy for febrile neutropenia in children with hematological and malignant disorders: A prospective Randomized Study. Pediatric Blood & Cancer 2015; 62: 356-358
- Mori M, Kobayashi R, Kato K, Maeda N, Fukushima K, Goto H, Inoue M, Muto C, Okayama A, Watanabe K, Lin P. Pharmacokinetics and safety of voriconazole intravenous-to-oral switch in immunocompromides Japanese pediatric patients. Antimicrobial Agents and Chemotherapy 2015; 59: 1004-1013

- 小林良二. 抗真菌薬の使い方. 小児科診療 2015; 78: 647-652
- Kobayashi R, Sano H, Suzuki D, Kishimoto K, Yasuda K, Honji R, Hirose M, Fujita S, Abe S, Kobayashi K. Successful treatment of immune tolerance induction with rituximab in a patient with severe hemophilia B and inhibitor. Blood Coagulation & Fibrinolysis 2015; 26: 580-582
- Kishimoto K, Kobayashi R, Yonemaru N, Yamamoto H, Tsujioka T, Sano H, Suzuki D, Yasuda K, Suzuki M, Ando A, Tonoki H, Iizuka S, Uetake K, Kobayashi K. Refractory Sacrococcygeal Germ Cell Tumor in Schinzel-Giedion Syndrome. J Pediatr Hematol Oncol 2015; 37: e238-241
- Fukano R, Mori T, Kobayashi R, Mitsui T, Fujita N, Iwasaki F, Suzumiya J, Chin M, Goto H, Takahashi Y, Hara J, Park Y, Inoue M, Koga Y, Inagaki J, Sakamaki H, Adachi S, Kawa K, Kato K, Suzuki R. Haematopoietic stem cell transplantation for relapsed or refractory anaplastic large cell lymphoma: a study of children and adolescents in Japan. Br J Hematol 2015; 168: 557-563
- Tsurusawa M, Gosho M, Mori T, Mitsui T, Sunami S, Kobayashi R, Fukano R, Tanaka F, Fujita N, Inada H, Koh K, Takimoto T, Saito A, Fujimoto J, Nakazawa A, Horibe K; for the lymphoma committee of the Japanese Pediatric Leukemia/lymphoma Study Group. Statistical analysis of relation between plasma methotrexate concentration and toxicity in high-dose methotrexate therapy of childhood nonHodgkin lymphoma. Pediatr Blood Cancer 2015; 62: 279-284
- Kishimoto K, Kobayashi R, Ichikawa M, Sano H, Suzuki D, Yasuda K, Kobayashi K. Risk factors for tumor lysis syndrome in childhood acute myeloid leukemia treated with a uniform protocol without rasburicase prophylaxis. Leukemia and lymphoma 2015; 56: 2193-2195
- Imashuku S, Fujita N, Shioda Y, Noma H, Seto S, Minato T, Sakashita K, Ito N, Kobayashi R, Morimoto A; Japan LCH Study Group (JLSG). Follow-up of pediatric patients treated by IVIG for Langerhans cell histiocytosis (LCH)-related neurodegenerative CNS disease. Int J Hematol 2015; 101: 191-197
- 鈴木大介, 小林良二, 岸本健治, 佐野弘純, 安田一恵, 小林邦彦. ステロイド抵抗性急性 GVHD に対する間葉系幹細胞の使用経験. 日本小児血液・がん学会雑誌 2015; 52: 139-143

- Yoshioka A, Ishii E, Ueno T, Usami I, Kobayashi M, Kobayashi R, Sotomatsu M, Shirahata A, Suzuki T, Taki M, Ishida Y, Matsushita T, Shima M, Nogami K, Sakai M, Kigasawa H, Fukutake K. The International Immune Tolerance Induction Study and its follow-up study on Japanese hemophilia A patients with inhibitors. Int J Hematol 2015; 101: 362-368
- Sekimizu M, Mori T, Kikuchi A, Mitsui T, Sunami S, Kobayashi R, Fujita N, Inada H, Takimoto T, Saito AM, Watanabe T, Fujimoto J, Nakazawa A, Ohshima K, Horibe K, Tsurusawa M; lymphoma committee of the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group. Prognostic impact of cytogenetic abnormalities in children and adolescents with mature B-cell non-Hodgkin lymphoma: A report from the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group (JPLSG). Pediatr Blood & Cancer 2015; 62: 1294-1296
- 小林良二. 小児悪性リンパ腫の標準治療の確立. 厚生労働科学研究委託費 革新的がん医療実用化研究事業　小児造血器腫瘍(リンパ系腫瘍)に対する標準的治療確立のための研究　平成 26 年度　委託業務成果報告書 2015; 49-51
- Kobayashi R, Sunami S, Mitsui T, Nakazawa A, Koga Y, Mori T, Tanaka F, Ueyama J, Osumi T, Fukano R, Oki K, Sekimizu M, Mori T. Treatment of pediatric lymphoma in Japan: Current status and plans for the future. Pediatrics International 2015; 57: 523-534
- Kobayashi R, Suzuki D, Hori D, Kishimoto K, Sano H, Nakazawa A, Yasuda K, Kobayashi K. Spontaneous Improvement of a Pediatric Patient with Peripheral T-Cell Lymphoma. Pediatrics International 2015; 57: 1035-1037
- Otsu M, Yamada M, Nakajima S, Kida M, Maeyama Y, Hatano N, Toita N, Takezaki S, Okura Y, Kobayashi R, Matsumoto Y, Tatsuzawa O, Tsuchida F, Kato S, Kitagawa M, Mineno J, Hershfield MS, Bali P, Candotti F, Onodera M, Kawamura N, Sakiyama Y, Ariga T. Outcomes in Two Japanese Adenosine Deaminase-Deficiency Patients Treated by Stem Cell Gene Therapy with No Cytoreductive Conditioning. J Clin Immunol 2015; 35: 384-398

- Kudo K, Muramatsu H, Yoshida N, Kobayashi R, Yabe H, Tabuchi K, Kato K, Koh K, Takahashi Y, Hashii Y, Kawano Y, Inoue M, Cho Y, Sakamaki H, Kawa K, Kato K, Suzuki R, Kojima S. Second allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in children with severe aplastic anemia. Bone Marrow Transplantation 2015; 50: 1312-1315
- 小林良二. AYA(Adolescent and young adult)世代治療の問題点. 日本小児血液・がん学会雑誌 2015; 52: 263-268
- 小林良二. 造血幹細胞移植に関連する感染症とその予防. 日本小児血液・がん学会雑誌 2015; 52: 326-334
- Hama A, Takahashi Y, Muramatsu H, Ito M, Narita A, Kosaka Y, Tsuchida M, Kobayashi R, Ito E, Yabe H, Ohga S, Ohara A, Kojima S. Comparison of long-term outcomes between children with aplastic anemia and refractory cytopenia of childhood who received immunosuppressive therapy with antithymocyte globulin and cyclosporine. Haematologica 2015; 100: 1426-1433
- Kunishima S, Kitamura K, Yasutomi M, Kobayashi R Diagnostic biomarker for ACTN1-macrothrombocytopenia. Blood 2015; 126: 2525-2526
- Narita A, Muramatsu H, Sekiya Y, Okuno Y, Sakaguchi H, Nishio N, Yoshida N, Wang X, Xu Y, Kawashima N, Doisaki S, Hama A, Takahashi Y, Kudo K, Moritake H, Kobayashi M, Kobayashi R, Ito E, Yabe H, Ohga S, Ohara A, Kojima S; Japan Childhood Aplastic Anemia Study Group. Paroxysmal nocturnal hemoglobinuria and telomere length predicts response to immunosuppressive therapy in pediatric aplastic anemia. Haematologica 2015; 100: 1546-1552
- Kobayashi R, Sano H, Kishimoto K, Suzuki D, Yasuda K, Kobayashi K. Voriconazole Concentrations in Cerebrospinal Fluid During Prophylactic Use in Children with Acute Myelogenous Leukemia. The Pediatric Infectious Disease Journal 2016; 35: 297-298
- Ishibashi A, Okamura J, Ueda R, Sunami S, Kobayashi R, Ogawa J. Psychosocial Strength Enhancing Resilience in Adolescents and Young Adults With Cancer. Journal of Pediatric Oncology Nursing 2016; 33: 45-54

- Sunami S, Sekimizu M, Takimoto T, Mori T, Mitsui T, Fukano R, Saito MA, Watanabe T, Ohshima K, Fujimoto J, Nakazawa A, Kobayashi R, Horibe K, Tsurusawa M, for the lymphoma committee of the Japanese Pediatric Leukemia/lymphoma Study Group. Prognostic impact of intensified maintenance therapy on children with advanced lymphoblastic lymphoma: A Report from the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group ALB-NHL03 Study. Pediatr Blood & Cancer 2016; 63: 451-457
- Muroi K, Miyamura K, Okada M, Yamashita T, Murata M, Ishikawa T, Uike N, Hidaka M, Kobayashi R, Imamura M, Tanaka J, Ohashi K, Taniguchi S, Ikeda T, Eto T, Mori M, Yamaoka M, Ozawa K. Bone marrow-derived mesenchymal stem cells (JR-031) for steroid-refractory grade III or IV acute graft-versus-host disease: a phase II/III study. Int J Hematol 2016; 103: 243-250
- Tsurusawa M, Watanabe T, Gosho M, Mori T, Mitsui T, Sunami S, Kobayashi R, Fukano R, Tanaka F, Fujita N, Inada H, Sekimizu M, Koh K, Kosaka Y, Komada Y, Saito MA, Nakazawa A, Horibe K for the lymphoma committee of the Japanese Pediatric Leukemia/lymphoma Study Group. Randomized study of granulocyte colony stimulating factor for childhood B-cell non-Hodgkin lymphoma: a report from the Japanese pediatric leukemia/lymphoma study group B-NHL03 study. Leukemia and lymphoma 2016; 57: 1657-1664
- Ishida Y, Qiu D, Maeda M, Fujimoto J, Kigasawa H, Kobayashi R, Sato M, Okamura J, Yoshinaga S, Rikiishi T, Shichino H, Kiyotani C, Kudo K, Asami K, Hori H, Kawaguchi H, Inada H, Adachi S, Manabe A, Kuroda T. Secondary cancers after a childhood cancer diagnosis: A nationwide hospital-based retrospective cohort study in Japan. International Journal of Clinical Oncology 2016; 21: 506-516
- Suzuki D, Kobayashi R, Hori D, Kishimoto K, Sano H, Yasuda K, Kobayashi K. Stem Cell Transplantation for Acute Myeloid Leukemia with Pulmonary and Cerebral Mucormycosis. Pediatr int 2016; 58: 569-572
- Iguchi A, Terashita Y, Sugiyama M, Ohshima J, Sato TZ, Cho Y, Kobayashi R, Ariga T. Graft-versus-host disease (GVHD) prophylaxis by using methotrexate decreases pre-engraftment syndrome and severe acute GVHD, and accelerates engraftment after cord blood transplantation. Pediatr Transplant 2016; 20: 114-119

- Kishimoto K, Kobayashi R, Sano H, Suzuki D, Yasuda K, Kobayashi K. Analysis of Risk Factors for Hyponatremia During or Following Chemotherapy in Children With Cancer: A Hospital-based, Retrospective Cohort Study. J Pediatr Hematol Oncol 2016; 38: 443-448
- Kitamura K, Okuno Y,Yoshida K Sanada M, Shiraishi Y,Muramatsu H, Kobayashi R,Furukawa K, Miyano S, Kojima S, Ogawa S, Kunishima S. Functional characterization of a novel GFI1B mutation causing congenital macrothrombocytopenia. J Thromb Haemost 2016; 14: 1462-1469
- Morimoto A, Shioda Y, Imamura T, Kudo K, Kawaguchi H, Sakashita K, Yasui M, Koga Y, Kobayashi R, Ishii E, Fujimoto J, Horibe K, Bessho F, Tsunematsu Y, Imashuku S. Intensified and prolonged therapy comprising cytarabine, vincristine and prednisolone improves outcome in patients with multisystem Langerhans cell histiocytosis: Results of the Japan Langerhans Cell Histiocytosis Study Group-02 Protocol Study. Int J Hematol 2016; 104: 99-109
- Osumi T, Mori T, Fujita N, Saito AM, Nakazawa A, Tsurusawa M, Kobayashi R. Relapsed/refractory pediatric B-cell non-Hodgkin lymphoma treated with rituximab combination therapy: A report from the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group. Pediatric Blood & Cancer 2016; 63: 1794-1799
- Mellgren K, Attarbaschi A, Abla O, Alexander S, Bomken S, Bubanska E, Chiang A, Csóka M, Fedorova A, Kabickova E, Kapuscinska-Kemblowska L, Kobayashi R, Krenova Z, Meyer-Wentrup F, Miakova N, Pillon M, Plat G, Uyttebroeck A, Williams D, Wróbel G, Kontny U; European Intergroup for Childhood Non-Hodgkin Lymphoma (EICNHL) and the international Berlin-Frankfurt-Münster (i-BFM) Group. Non-anaplastic peripheral T cell lymphoma in children and adolescents-an international review of 143 cases. Ann Hematol 2016; 95: 1295-1305
- Kishimoto K, Kobayashi R, Hori D, Sano H, Suzuki D, Yasuda K, Kobayashi K. Pretransplant paranasal sinus disease is associated with a high incidence of transplant-related mortality in hematopoietic stem cell transplantation for children and adolescents. Pediatr transplant 2016; 20: 1111-1116

- 西村洋一、人見会美子、人見知洋、坪田誠之、井手渉、小林良二. 重症頭部外傷を契機に発見され、入院時凝固異常を認めなかった血友病 A の 9 歳男児例. 日本小児救急医学会雑誌 2016; 15: 419-422
- 小林良二. 小児の真菌感染症. 血液フロンティア 2016; 26: 1709-1716
- Kobayashi R, Mitsui T, Fujita N, Osumi T, Aoki T, Aoki K, Suzuki R, Fukuda T, Miyamoto T, Kato K, Hino M, Goto H, Eto T, Inoue M, Mori T, Terui K, Onizuka M, Koh K, Koga Y, Ichinohe T, Sawada A, Atsuta Y, Suzumiya J. Outcome differences between children and AYAs (adolescents and young adults) with non-Hodgkin lymphoma following stem cell transplantation. Int J Hematol 2017; 105: 369-376
- Nishikawa E, Yagasaki H, Hama A, Yabe H, Ohara A, Kosaka Y, Kudo K, Kobayashi R, Ohga S, Morimoto A, Watanabe KI, Yoshida N, Muramatsu H, Takahashi Y, Kojima S. Long-term outcomes of 95 children with moderate aplastic anemia treated with horse antithymocyte globulin and cyclosporine. Pediatric Blood & Cancer 2017; 64
- Sano H, Kobayashi R, Kishimoto K, Suzuki D, Yasuda K, Kobayashi K. Risk factors for sepsis-related death in children and adolescents with hematologic and malignant diseases. Journal of Microbiology, Immunology and Infection 2017; 50: 232-238
- Horibe K, Yumura-Yagi K, Kudoh T, Nishimura S, Oda M, Yoshida M, Komada Y, Hara J, Tawa A, Usami I, Tanizawa A, Kato K, Kobayashi R, Matsuo K, Hori H; Japan Association of Childhood Leukemia Study. Long-term Results of the Risk-adapted Treatment for Childhood B-Cell Acute Lymphoblastic Leukemia: Report From the Japan Association of Childhood Leukemia Study ALL-97 Trial. J Pediatr Hematol Oncol 2017; 39: 81-89
- Osumi T, Tanaka F, Mori T, Fukano R, Tsurusawa M, Oshima K, Nakazawa A, Kobayashi R. Primary mediastinal large B-cell lymphoma in Japanese children and adolescents. Int J Hematol 2017; 105: 440-444

- Hori H, Kudoh T, Nishimura S, Oda M, Yoshida M, Hara J, Tawa A, Usami I, Tanizawa A, Yumura-Yagi K, Kato K, Kobayashi R, Komada Y, Matsuo K, Horibe K; Japan Association of Childhood Leukemia Study. Acute and late toxicities of pirarubicin in the treatment of childhood acute lymphoblastic leukemia: results from a clinical trial by the Japan Association of Childhood Leukemia Study. Int J Clin Oncol 2017; 22: 387-396
- Itoshima R, Kobayashi R, Sano H, Hori D, Kishimoto K, Suzuki D, Miura M, Takagi Y, Yamamoto H, Fujita S, Honjo R, Kobayashi K. Extrarenal Nephroblastoma of the Retroperitoneal Space in Children: A Case Report and Review of the Literature. J Pediatr Hematol Oncol 2017; 39: 296-298
- Sano H, Kobayashi R, Suzuki D, Hori D, Kishimoto K, Kobayashi K. A prospective randomized trial comparing piperacillin/tazobactam with meropenem as empiric antibiotic treatment of febrile neutropenic children and adolescents with hematologic and malignant disorders. Pediatric Blood & Cancer 2017; 64
- Hishimura N, Watari M, Ohata H, Fuseya N, Wakiguchi S, Tokutomi T, Okuhara K, Takahashi N, Iizuka S, Yamamoto H, Mishima T, Fujieda S, Kobayashi R, Cho K, Kuroda Y, Kurosawa K, Tonoki H. Genetic and prenatal findings in two Japanese patients with Schinzel-Giedion syndrome. Clinical Case Reports 2017; 5: 5-8
- Kobayashi R, Tanaka F, Nakazawa A, Ueyama J, Sunami S, Mitsui T, Koga Y, Mori T, Osumi T, Fukano R, Ohki K, Sekimizu M, Fujita N, Kamei M, Mori T, Lymphoma Committee and Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group. Pediatric Follicular Lymphoma in Japan. Int J Hematol 2017; 105: 849-853
- Hori D, Kobayashi R, Suzuki D, Sano H, Kobayashi K. Pediatric nodal marginal zone lymphoma in a Japanese boy. Pediatr Int 2017; 59: 358-360
- 小林良二、関水匡大. AYA 世代のリンパ腫：小児科の立場から . 臨床血液 2017; 58: 1053-1059
- 小林良二. 北海道地区における小児血液腫瘍性疾患診療の地域連携. 日本小児血液・がん学会雑誌 2017; 54: 111-113
- 小林良二. アムホテリシン B リポソーム製剤による治療の現況と今後の展望－小児科－ 感染と抗菌薬 2017; 20: 44-50

- Seki M, Kimura S, Isobe T, Yoshida K, Ueno H, Nakajima TY, Wang C, Lin L, Kon A, Suzuki H, Shiozawa Y, Kataoka K, Fujii Y, Shiraishi Y, Chiba K, Tanaka H, Shimamura T, Masuda K, Kawamoto H, Ohki K, Kato M, Arakawa Y, Koh K, Hanada R, Moritake H, Akiyama M, Kobayashi R, Deguchi T, Hashii Y, Imamura Y, Sato A, Kiyokawa N, Oka A, Hayashi Y, Takagi M, Manabe A, Ohara A, Horibe K, Sanada M, Iwama A, Mano H, Miyano S, Ogawa S, Takita J. Recurrent PU.1 (SPI1) fusions in high-risk pediatric T cell acute lymphoblastic leukemia. Nature genetics 2017; 49: 1274-1281
- 小林良二．上大静脈症候群/上縦隔症候群/心臓タンポナーデ．小児内科 2017; 49: 1746-1749
- Kishimoto K, Kobayashi R, Hori D, Sano H, Suzuki D, Kobayashi K. Febuxostat as a Prophylaxis for Tumor Lysis Syndrome in Children with Hematological Malignancies. Anticancer Res 2017; 37: 5845-5849
- Kudo K, Muramatsu H, Narita A, Yoshida N, Kobayashi R, Yabe H, Endo M, Inoue M, Hara J, Kounami S, Inagaki J, Hashii Y, Kato K, Tabuchi K, Kojima S. Unrelated cord blood transplantation in aplastic anemia: Is antithymocyte globulin indispensable for conditioning? Bone Marrow Transplantation 2017; 52: 1659-1661
- Sano H, Kobayashi R, Hori D, Kishimoto K, Suzuki D, Kobayashi K. Prophylactic Administration of Voriconazole with Two Different Doses for Invasive Fungal Infection in Children and Adolescents with Acute Myeloid Leukemia. Journal of Microbiology, Immunology and Infection 2018; 51: 260-266
- Kobayashi R, Hori D, Sano H, Suzuki D, Kishimoto K, Kobayashi K. Meropenem versus piperacillin/tazobactam with or without immunoglobulin as second-line therapy for febrile neutropenia in pediatric patients. Journal of Microbiology, Immunology and Infection 2018; 51: 473-477
- Kobayashi R, Keino D, Hori D, Sano H, Suzuki D, Kishimoto K, Kobayashi K. Analysis of hypokalemia as a side effect of liposomal amphotericin in pediatric patients. The Pediatric Infectious Disease Journal 2018; 37: 447-450

- Fukano R, Sunami S, Sekimizu M, Takimoto T, Mori T, Mitsui T, Mori T, Saito MA, Watanabe T, Ohshima K, Fujimoto J, Nakazawa A, Kiyokawa M, Kobayashi R, Horibe K, Tsurusawa M. Clinical features and prognosis according to immunophenotypic subtypes including the early T-cell precursor subtype of T-lymphoblastic lymphoma in the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group ALB-NHL03 Study. J Pediatr Hematol Oncol 2018; 40: e34-e37
- Iijima YY, Mori T, Nakazawa A, Fukano R, Takimoto T, Tsurusawa M, Kobayashi R, Horibe K. Prognostic impact of minimal disseminated disease and immune response to NPM-ALK in Japanese children with ALK-positive anaplastic large cell lymphoma. Int J Hematol 2018; 107: 244-250
- Hori D, Kobayashi R, Suzuki D, Sano H, Kiyokawa N, Kobayashi K. Successful Treatment of Mediastinal γδ T-Cell Lymphoblastic Lymphoma in a 3-Year-Old Girl by Allogeneic Cord Blood Transplantation. J Pediatr Hematol Oncol 2018; 40: e311-e314
- Suzuki D, Kobayashi R, Sano H, Hori D, Kobayashi K . Sarcopenia after induction therapy in childhood acute lymphoblastic leukemia: its clinical significance. Int J Hematol 2018; 107: 486-489
- Sekimizu M, Hashimoto H, Mori T, Kobayashi R, Horibe K, Tsurusawa M. Efficacy and safety of administering pediatric treatment to adolescent patients with mature B-cell Non-Hodgkin's Lymphoma within the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group (JPLSG) clinical trial (B-NHL03). Pediatric Blood & Cancer 2018; 65
- Iesato K, Hori T, Yoto Y, Yamamoto M, Inazawa N, Kamo K, Ikeda H, Iyama S, Hatakeyama N, Iguchi A, Sugita J, Kobayashi R, Suzuki N, Tsutsumi H. Long-term prognosis of patients with HHV-6 reactivation following allogeneic HSCT. Pediatr int 2018; 60: 547-552
- Sano H, Kobayashi R, Hori D, Kishimoto K, Suzuki D, Kobayashi K. Impact of the D-index deduced from duration and intensity of neutropenia following chemotherapy on the risk of invasive fungal infection in pediatric acute myeloid leukemia. Int J Hematol 2018; 108: 85-90

- Kobayashi R, Hori D, Sano H, Suzuki D, Kishimoto K, Kobayashi K. Risk factors for invasive fungal infection in children and adolescents with hematologic and malignant diseases: a 10-year analysis in a single institute in Japan. The Pediatric Infectious Disease Journal 2018; 37: 1282-1285
- Ota S, Matsukawa T, Yamamoto S, Shinichi I, Shindo M, Sato K, Kondo T, Kohda K, Sakai H, Mori A, Takahashi T, Ikeda H, Kuroda H, Haseyama Y, Yamamoto M, Sarashina T, Yoshida M, Kobayashi R, Nishio M, Ishihara T, Hirayama Y, Kakinoki Y, Kobayashi H, Fukuhara T, Imamura M, Kurosawa M. Severe adverse events by tyrosine kinase inhibitors decrease survival rates in patients with newly diagnosed chronic phase chronic myeloid leukemia. Eur J Haematol 2018; 101: 95-105
- Ishida Y, Maeda M, Adachi S, Inada H, Kawaguchi H, Hori H, Ogawa A, Kudo K, Kiyotani C, Shichino H, Rikiishi T, Kobayashi R, Sato M, Okamura J, Goto H, Manabe A, Yoshinaga S, Qiu D, Fujimoto J, Kuroda T. Secondary cancer after a childhood cancer diagnosis: viewpoints considering primary cancer. Int J Clin Oncol 2018; 23: 1178-1188
- 小林良二. AYA 世代のリンパ腫の現状と今後の取り組み. 血液内科 2018; 76: 813-817
- Ishida Y, Maeda M, Adachi S, Inada H, Kawaguchi H, Hori H, Ogawa A, Kudo K, Kiyotani C, Shichino H, Rikiishi T, Kobayashi R, Sato M, Okamura J, Goto H, Manabe A, Yoshinaga S, Qiu D, Fujimoto J, Kuroda T. Secondary bone/soft tissue sarcoma in childhood cancer survivors: A nationwide hospital-based case-series study in Japan. Japanese Journal of Clinical Oncology 2018; 48: 806-814
- Sano H, Kobayashi R, Suzuki D, Kishimoto K, Hori D, Matsushima S, Yoshida M, Sarashina T, Toriumi N, Kobayashi K Differential efficacy of empirical antibiotic therapy for febrile neutropenia in adolescent/young adult (AYA) and child patients. Int J Hematol 2018; 108: 543-549

- Koga Y, Baba S, Fukano R, Nakamura K, Soejima T, Maeda N, Sunami S, Ueyama J, Mitsui T, Mori T, Osumi T, Sekimizu M, Ohki K, Tanaka F, Kamei M, Fujita N, Mori T, Saito MA, Kada A, Kobayashi R. The effect of interim FDG-PET-guided response-adapted therapy in pediatric patients with Hodgkin's lymphoma (HL-14): Protocol for phase II study. Acta Med Okayama 2018; 72: 437-440
- 佐野弘純、小林良二．造血細胞移植における感染症対策．日本小児血液・がん学会雑誌 2018; 55: 109-115
- Terashita　UY, Kobayashi R, Hori D, Matsushima S, Sano H, Suzuki D, Nakajima M, Suzuki M, Ueno M, Fujita S, Kobayashi K. Long-term outcome of renal function in children after stem cell transplantation measured by estimated glomerular filtration rate. Pediatric Blood & Cancer 2019; 66: e27478
- Kobayashi R, Hori D,Matsushima S, Sano H, Suzuki D, Kobayashi K. Lower gamma globulin level before conditioning is a risk factor for CMV antigenemia after pediatric allogeneic stem cell transplantation. Pediatric Blood & Cancer 2019; 66: e27586
- Fujita N, Kobayashi R, Atsuta Y, Iwasaki F, Suzumiya J, Sasahara Y, Inoue M, Koh K, Hori T, Goto H, Ichinohe T, Hashii Y, Kato K, Suzuki R, Mitsui T. Hematopoietic stem cell transplantation in children and adolescents with relapsed or refractory B-cell non-Hodgkin lymphoma. Int J Hematol 2019; 109: 483-490
- 小林良二．小児血液疾患における感染症の考え方．血液内科 2019; 78: 331-337
- Mori M, Hira A, Yoshida K, Muramatsu H, Okuno Y, Shiraishi Y, Anmae M, Yasuda J, Tadaka S, Kinoshita K, Osumi T, Noguchi Y, Adachi S, Kobayashi R, Kawabata H, Imai K, Morio T, Tamura K, Takaori-Kondo A, Yamamoto M, Miyano S, Kojima S, Ito E, Ogawa S, Matsuo K, Yabe H, Yabe M, Takata M. Pathogenic mutations identified by a multimodality approach in 117 Japanese Fanconi anemia patients. Haematologica 2019; 104: 1962-1973
- Hori D, Kobayashi R, Suzuki D, Sano H, Kobayashi K. Ingrown Toenails During Chemotherapy and Stem Cell Transplantation in Children With Hematologic Malignancies and Solid Tumors. J Pediatr Hematol Oncol 2019; 41: e108-e110
- Hori D, Kobayashi R, Fujita N, Suzumiya J, Suzuki R, Kato K, Kawata T, Fukuda T, Inoue M, Goto H, Hama A, Iwato K, Okumura H, Eto T,

Hashii Y, Atsuta Y, Mitsui T. The effectiveness of busulfan-based conditioning regimens for stem cell transplantation against lymphomas in children, adolescents, and young adults in Japan. Pediatric Blood & Cancer 2019; 66: e27918

- Tozawa Y, Abdrabou SSMA, Nogawa-Chida N, Nishiuchi R, Ishida T, Suzuki Y, Sano H, Kobayashi R, Kishimoto K, Ohara O, Imai K, Naruto T, Kobayashi K, Ariga T, Yamada M. A deep intronic mutation of c.1166-285 T > G in SLC46A1 is shared by four unrelated Japanese patients with hereditary folate malabsorption (HFM). Clin Immunol 2019; 208: 108256
- Fukano R, Mori T, Fujita N, Kobayashi R, Mitsui T, Kato K, Suzuki R, Suzumiya J, Fukuda T, Shindo M, Maseki N, Shimoyama T, Okada K, Inoue M, Inagaki J, Hashii Y, Sato A, Tabuchi K. Successful outcome with reduced-intensity condition regimen followed by allogeneic hematopoietic stem cell transplantation for relapsed or refractory anaplastic large-cell lymphoma. Int J Hematol 2019; 110: 723-728
- Kimura S, Seki M, Kawai T, Goto H, Yoshida K, Isobe T, Sekiguchi M, Watanabe K, Kubota Y, Nannya Y, Ueno H, Shiozawa Y, Suzuki H, Shiraishi Y, Ohki K, Kato M, Koh K, Kobayashi R, Deguchi T, Hashii Y, Imamura T, Sato A, Kiyokawa N, Manabe A, Sanada M, Mansour MR, Ohara A, Horibe K, Kobayashi M, Oka A, Hayashi Y, Miyano S, Hata K, Ogawa S, Takita J. DNA methylation-based classification reveals difference between pediatric T-cell acute lymphoblastic leukemia and normal thymocytes. Leukemia 2020; 34: 1163-1168
- Mitsui T, Fujita N, Koga Y, Fukano R, Osumi T, Hama A, Koh K, Kakuda H, Inoue M, Fukuda T, Yabe H, Takita J, Shimada A, Hashii Y, Sato A, Atsuta Y, Kanda Y, Suzumiya J, Kobayashi R. The effect of graft-versus-host disease on outcomes after allogeneic stem cell transplantation for refractory lymphoblastic lymphoma in children and young adults. Pediatric Blood & Cancer 2020; 67: e28129
- Kada A, Fukano R, Mori T, Kamei M, Tanaka F, Ueyama J, Sekimizu M, Osumi T, Mori T, Koga Y, Ohki K, Fujita N, Mitsui T, Saito AM, Hashimoto H, Kobayashi R. A Multicenter, Open-label, Clinical Trial to Assess the Effectiveness and Safety of Allogeneic Hematopoietic Stem Cell Transplantation Using Reduced-intensity Conditioning in Relapsed/refractory Anaplastic Large-cell Lymphoma in Children. Acta Med Okayama 2020; 74: 89-94

- Suzuki D, Kobayashi R, Sano H, Yanagi M, Hori D, Matsushima S, Nakano T, Kobayashi K. Peripherally Inserted Central Venous Catheter for Pediatric and Young Adult Patients With Hematologic and Malignant Diseases. J Pediati Hematol Oncol 2020; 42: 429-432
- Kobayashi R, Inoue M, Takahashi Y, Kikuta A, Ogawa A, Koga Y, Koh K, Hashii Y, Hara J, Kato K, Tabuchi K, Matsumoto K. Autologous stem cell transplantation for children with renal tumors, and adults with Wilms tumor: retrospective analysis of the Japanese Transplant Registry Unified Management Program. J Pediatr Hematol Oncol 2020; 42: 251-255
- 佐野仁美、工藤絵理子、山崎健史、伊藤智城、畠山欣也、小林良二. 小児急性リンパ性白血病の治療に伴う L-アスパラギナーゼ関連急性膵炎後に発症した糖尿病の 1 例. 臨床小児医学 2020; 67: 73-77
- Yoshida N, Takahashi Y, Yabe H, Kobayashi R, Watanabe K, Kudo K, Yabe M, Miyamura T, Koh K, Kawaguchi H, Goto H, Fujita N, Okada K, Okamoto Y, Kato K, Inoue M, Suzuki R, Atsuta Y, Kojima S; Pediatric Aplastic Anemia Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation. Conditioning Regimen for Allogeneic Bone Marrow Transplantation in Children With Acquired Bone Marrow Failure: Fludarabine/Melphalan vs. Fludarabine/Cyclophosphamide.Bone Marrow Transplantation 2020; 55: 1272-1281
- Yasuda T, Sanada M, Nishijima D, Kanamori T, Iijima Y, Hattori H, Saito A, Miyoshi H, Ishikawa Y, Asou N, Usuki K, Hirabayashi S, Kato M, Ri M, Handa H, Ishida T, Shibayama H, Abe M, Iriyama C, Karube K, Nishikori M, Ohshima K, Kataoka K, Yoshida K, Shiraishi Y, Goto H, Adachi S, Kobayashi R, Kiyoi H, Miyazaki Y, Ogawa S, Kurahashi H, Yokoyama H, Manabe A, Iida S, Tomita A, Horibe K. Clinical utility of target capture-based panel sequencing in hematological malignancies: a multicenter feasibility study. Cancer Science 2020; 111: 3367-3378
- Kobayashi R, Matsushima S, Hori D, Sano H, Suzuki D, KishimotoK, Kobayashi K. Analysis of antibiotics discontinuation during bone marrow suppression in childhood, adolescent and young adult patients with febrile neutropenia. Journal of Microbiology, Immunology and Infection 2021: 54: 1056-1060
- Kobayashi R, Matsushima S, Hori D, Sano H, Suzuki D, Kishimoto K, Nakano T, Yanagi M, Kodama K, Kobayashi K. Efficacy of liposomal

amphotericin against febrile neutropenia in pediatric patients receiving prophylactic voriconazole. Pediatr int 2021; 63: 550-555

- Matsushima S, Kobayashi R, Sano H, Hori D, Yanagi M, Kodama K, Suzuki D, Kobayashi K. Comparison of myelosuppression using the D-index between children and adolescents/young adults with acute lymphoblastic leukemia during induction chemotherapy. Pediatric Blood & Cancer 2021; 68: e28763
- Kobayashi R, Sano H, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Kodama K, Suzuki D, Kobayashi K. Meropenem versus piperacillin/tazobactam for febrile neutropenia in pediatric patients: Efficacy of piperacillin/tazobactam as a 1-hour drip infusion 4 times a day. Int J Hematol 2021; 113: 430-435
- Hori D, Kobayashi R, Suzuki D, Kodama K, Yanagi M, Matsushima S, Kobayashi K. A survey of hypercalciuria during chemotherapy in acute lymphoblastic leukemia. Pediatr int 2021; 63: 923-928
- Nakano T, Kobayashi R, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Suzuki D, Kobayashi K. Risk factors for delayed elimination of high-dose methotrexate in childhood acute lymphoblastic leukemia and lymphoma. Int J Hematol 2021; 113: 744-750
- Kobayashi R, Kishimoto K, Sano H, Hori D, Kobayashi K. Long follow-up of hereditary folate malabsorption using intravenous folinate. Pediatr int 2022; 64: e14667
- Kishimoto K, Kobayashi R, Hori D, Matsushima S, Yanagi M, Sano H, Suzuki D, Kobayashi K. Paranasal sinusitis at the initiation of chemotherapy is a risk factor for invasive fungal disease in children and adolescents with cancer. Supportive Care in Cancer 2021; 29: 5847-5852
- Kanda Y, Inoue M, Uchida N, Onishi Y, Kamata R, Kotaki M, Kobayashi R, Tanaka J, Fukuda T, Fujii N, Miyamura K, Mori SI, Mori Y, Morishima Y, Yabe H, Kodera Y. Cryopreservation of unrelated hematopoietic stem cells from a blood and marrow donor bank during the COVID-19 pandemic. A nationwide survey by the Japan Marrow Donor Program. Transplant Cell Ther 2021; 27: 664.e1-664.e6
- Ohki K, Kiyokawa N, Watanabe S, Iwafuchi H, Nakazawa A, Ishiwata K, Ogata-Kawata H, Nakabayashi K, Okamura K, Tanaka F, Fukano R, Hata K, Mori T, Moriya Saito A, Hayashi Y, Taga T, Sekimizu M, Kobayashi R; Japan Children's Cancer Study Group (JCCG).

Characteristics of genetic alteration of peripheral T-cell lymphoma in childhood including identification of novel fusion genes: Japan Children Cancer Group (JCCG). Br J Hematol 2021; 194: 718-729

- 宮下 佳代子, 小林 京子, 山口(中上) 悦子, 足立 壮一, 長谷川 大一郎, 岩本 彰太郎, 小林 良二, 照井 君典, 今村 俊彦, 嶋田 明, 金井 理恵, 早川 晶, 力石 健, 田村 真一, 佐藤 篤, 堀部 敬三, 大杉 夕子. 小児急性骨髄性白血病(AML)経験者の就学・就労促進に関わる要因と支援. 日本小児血液・がん学会雑誌 2021; 58: 12-18
- Iwafuchi H, Nakazawa A, Sekimizu M, Mori T, Osumi T, Iijima-Yamashita Y, Ohki K, Kiyokawa N, Fukano R, Saito AM, Horibe K, Kobayashi R; Lymphoma Committee and Pathology Committee of the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group. Clinicopathological features and prognostic significance of PD-L1 in pediatric ALK-positive anaplastic large cell lymphoma: results of the ALCL99 treatment in Japan. Hum Pathol 2021; 116: 112-121
- Sano H, Kobayashi R, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Kodama K, Suzuki D, Kobayashi K. Comparison of the efficacy between piperacillin/tazobactam and meropenem, both with or without intravenous immunoglobulin, used as second-line therapy for febrile neutropenia in pediatric cancer patients. Clinical Pediatric Hematology-Oncology 2021; 28. 78-83
- Ishida H, Kato M, Kawahara Y, Ishimaru S, Najima Y, Kako S, Sato M, Hiwatari M, Noguchi M, Kato K, Koh K, Okada K, Iwasaki F, Kobayashi R, Igarashi S, Saito S, Takahashi Y, Sato A, Tanaka J, Hashii Y, Atsuta Y, Sakaguchi H, Imamura T. Prognostic factors of children and adolescents with T-cell acute lymphoblastic leukemia after allogeneic transplantation. Hematol Oncol 2022; 40: 457-468
- Kawahara Y, Ishimaru S, Tanaka J, Kako S, Hirayama M, Kanaya M, Ishida H, Sato M, Kobayashi R, Kato M, Goi K, Saito S, Koga Y, Hashii Y, Kato K, Sato A, Atsuta Y, Sakaguchi H. Impact of KIR-ligand mismatch on pediatric T-cell acute lymphoblastic leukemia in unrelated cord blood transplantation. Transplant Cell Ther 2022; 28: 598.e1-598.e8
- Hori D, Kobayashi R, Sano H, Suzuki D, Kobayashi K. Hepatic cirrhosis in neuroblastoma after hematopoietic stem cell transplantation. Pediatrics international 2022; 64: e15267

- Yanagi M, Kobayashi R, Matsushima S, Hori D, Kodama K, Suzuki D, Kobayashi K. Early reconstitution of lymphocytes after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation affects chronic graft-versus-host disease. Pediatrics international 2022; 64: e15222
- 小林良二．小児の悪性リンパ腫．日本医師会雑誌 2022; 151: S273-S275
- Kanda Y, Doki N, Kojima M, Kako S, Inoue M, Uchida N, Onishi Y, Kamata R, Kotaki M, Kobayashi R, Tanaka J, Fukuda T, Fujii N, Miyamura K, Mori SI, Mori Y, Morishima Y, Yabe H, Atsuta Y, Kodera Y. Effect of cryopreservation in unrelated bone marrow and peripheral blood stem cell transplantation in the era of the COVID-19 pandemic. An update from the Japan Marrow Donor Program. Transplant Cell Ther 2022; 28: 677.e1-677.e6
- Sano H, Kobayashi R, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Kodama K, Suzuki D, Kobayashi K. Analysis of long-term renal function in patients with malignant solid tumors: Retrospective analysis using the estimated glomerular filtration rate. Pediatrics international 2022; 64: e15373
- Matsushima S, Kobayashi R, Sano H, Hori D, Yanagi M, Goto J, Kobayashi K. Colorectal signet-ring cell carcinoma treated with FOLFOX plus panitumumab. Pediatrics international 2022; 64: e15374
- Suzuki D, Kobayashi R, Yamamoto M, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Kodama K, Sano H, Akane Y, Igarashi K, Kobayashi K. Impact of muscle loss in children with hematologic malignancies undergoing allogeneic hematopoietic cell transplantation. Int J Hematol 2023; 117: 128-133
- Yanagi M, Kobayashi R, Matsushima S, Hori D, Sano H, Yoshihara M, Kobayashi K. Development of nephrotic syndrome during immunosuppressive treatment for aplastic anaemia with monosomy 7 in a 16-year-old boy: A case report. J Paediatr Child Health 2023; 59: 365-367
- Matsushima S, Kobayashi R, Sano H, Hori D, Yanagi M, Kobayashi K. Clinical Outcomes after One-day or Two-day Intervals in Conditioning Regimens for allo-HCT. J Pediatr Hematol Oncol 2023; 45: e378-e383
- Hori D, Kobayashi R, Nakazawa A, Iwafuchi H, Klapper W, Osumi T, Ohk K, Sekimizu M. Non-germinal center B-cell subtype of pediatric diffuse large B-cell lymphoma in Japan: A retrospective cohort study. Pediatric Blood & Cancer 2023; 70: e30279

- Zhao J, Ueki M, Sawai S, Sugiyama M, Terashita Y, Hirabayashi S, Cho Y, Kobayashi R, Tanaka Y, Manabe A. The heterozygous NUDT15 variant is not associated with the severity of 6-mercaptopurine-related side effects in early intensification therapy for childhood acute lymphoblastic leukemia. EJC Pediatric Oncology 2023; 1: 100006
- Kobayashi R, Sano H, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Suzuki D. Analysis of bacteremia at first-line antibiotic treatment for febrile neutropenia in children and adolescents: A retrospective, single-center analysis. Journal of Infection and Chemotherapy 2024; 30: 642-645
- Ishida H, Kawahara Y, Tomizawa D, Okamoto Y, Hama A, Cho Y, Koh K, Koga Y, Yoshida N, Sato M, Terui K, Miyagawa N, Watanabe A, Takita J, Kobayashi R, Yamamoto M, Watanabe K, Okada K, Kato K, Matsumoto K, Hino M, Tabuchi K, Sakaguchi H. A higher CD34 + cell dose correlates with better event-free survival after KIR-ligand mismatched cord blood transplantation for childhood acute myeloid leukemia. J Hematol Oncol 2024; 17: 24
- Sekimizu M, Fukano R, Koga Y, Mitsui T, Fujita N, Mori T, Hori D, Tanaka M, Ohki K, Iwafuchi H, Nakazawa A, Mori T, Kobayashi R, Hashimoto H, M Saito A, Kamei M; Lymphoma Committee of Japan Children's Cancer Group. Rituximab-combined anthracycline-free chemotherapy in newly diagnosed paediatric and adolescent patients with non-high-risk aggressive mature B cell lymphoma: protocol for a single-arm, open-label, multicentre, phase II study (the Japan Children's Cancer Group Multicentre Trial, JPLSG B-NHL-20). BMJ Open 2024; 14: e080762
- Ishida H, Imamura T, Kobayashi R, Hashii Y, Deguchi T, Miyamura T, Oda M, Yamamoto M, Okada K, Sano H, Koh K, Yuza Y, Watanabe K, Nishimura N, Takimoto T, Moriya-Saito A, Sekimizu M, Suenobu S, Sunami S, Horibe K. Differential impact of asparaginase discontinuation on outcomes of children with T-cell acute lymphoblastic leukemia and T-cell lymphoblastic lymphoma. Cancer medicine 2024; 13: e7246
- Matsukawa T, Onozawa M, Kondo T, Kanaya M, Hidaka D, Ota S, Mori A, Shigematsu A, Miyagishima T, Kakinoki Y, Hashiguchi J, Yamamoto S, Yamamoto M, Wakasa K, Takahata M, Ishihara T, Haseyama Y, Fujimi A, Igarashi T, Sarashina T, Iyama S, Kobayashi R, Sakai H, Fujimoto K, Inamura J, Kanisawa Y, Hirabayashi S, Endo T,

Hashimoto D, Teshima T. FLT3 inhibitors and hematopoietic cell transplantation prolong survival in patients with FLT3-ITD-positive AML. Ann Hematol 2024; 103: 5333-5340

- Sekimizu M, Watanabe T, Fukushima H, Koh K, Yuza Y, Takeshima Y, Watanabe H, Anan T, Mori T, Mori T, Kobayashi R, Nakazawa A, Ohshima K, Saito AM, Takimoto T, Tsurusawa M, Horibe K, Sunami S. Localized Lymphoblastic Lymphoma in Children and Adolescents: Results of the LLB-NHL03 Trial-A Report From the Japan Children's Cancer Group. Pediatr Blood Cancer 2025; e31590
- Koh K, Kosaka Y, Okamoto Y, Maeda N, Ogawa A, Kobayashi R, Hasegawa D, Koga N, Tessier A, Shvenke Y, Zhu J, Benettaib B, Horibe K, Ogawa C Phase 2 multicenter study of pegaspargase in Japanese patients with previously untreated acute lymphoblastic leukemia. Int J Hematol 2025; 122: 284-294
- Kobayashi R, Sano H, Ishigaki R, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Suzuki D. Comparison of two-hour drip infusion of meropenem versus piperacillin/tazobactam for febrile neutropenia in pediatric patients. Antimicrobial Agents and Chemotherapy 2025; 69: e0160824
- Salvino MA, Luisi FAV, Pianovski MA, Fagioli F, Epelman S, Lima LBA, Filho VO, Zecca M, Favre C, Kobayashi R, Koga Y, Bush R, Sidi Y, Zhou X, Bai X, Campana F, Locatelli F. A phase I/II study of brentuximab vedotin＋AVD in paediatric patients with advanced Hodgkin lymphoma. Br J Hematol 2025; 207, 2583-258
- 堀大紀、松島悟、柳将人、佐野弘純、大島淳二郎、鈴木大介、小林良二．小児・AYA 世代リンパ腫診断における血清可溶性インターロイキン 2 受容体値の有用性．日本小児科学会雑誌 2026; 130, 23-30
- Sano H, Yanagi M, Hori D, Matsushima S, Ishigaki R, Ohshima J, Suzuki D, Kobayashi R. The impact of estimated glomerular filtration rate at diagnosis on clinical outcome in children , adolescents, and young adults with acute myeloid leukemia. Indian Journal of Hematology and Blood Transfusion in press
- Kobayashi R, Hori D, Sano H, Matsushima S, Ohshima J, D Suzuki. Invasive fungal infection in patients with initial treatment of pediatric acute lymphoblastic leukemia: A single-center study in Japan. J Pediatr Hematol Oncol in press
- Sano H, Yanagi M, Hori D, Matsushima S, Ishigaki R, Ohshima J, Suzuki D, Kobayashi R. Prognostic impact of onset timing on response

to methylprednisolone pulse therapy fpr idiopathic pneumonia syndrome after allogeneic hematopoietic cell transplantation. Pediatric Hematology and　Oncology in press

学会発表（筆頭者のみ）

- 小林良二、西基、中舘尚也、畑江芳郎、武田武夫. Burkitt Lymphoma の 4 症例. 第 27 回日本臨床血液学会北海道地方会 札幌市 1985/9/28
- 小林良二、細田昭夫、高橋豊、日野和雄. Nifedipine による小児アカラシア治療の 1 経験. 日本小児科学会北海道地方会第 204 回例会 札幌市 1987/5/17
- 小林良二、田島敏広、細田昭夫、高橋豊、日野和雄、田原泰夫、桑島滋、関下芳明. 口唇口蓋裂を合併した胸部腎の 1 例. 日本小児科学会北海道地方会第 205 回例会 札幌市 1987/10/4
- 小林良二、田島敏広、細田昭夫、高橋豊、日野和雄　生直後に重症黄疸・心不全を呈した Rh(E)不適合の一例. 日本小児科学会北海道地方会第 206 回例会 札幌市 1987/11/29
- 小林良二、田島敏広、石黒信久、高橋豊、松浦信夫. 偽性副甲状腺機能低下症の 1 家系. 日本小児科学会北海道地方会第 208 回例会 札幌市 1988/3/6
- 小林良二、鹿野高明、石川順一、佐々木聡、佐竹良夫、佐竹明、石川信義、川口真男. 小児慢性骨髄性白血病の治療経験. 第 6 回北海道小児血液研究会 札幌市 1989/10/14
- 小林良二、鹿野高明、石川順一、佐竹明、山田諭、鴫原一恵、三河誠、石川信義. 小児の輸血における白血球除去フィルターの使用経験. 日本小児科学会北海道地方会第 215 回例会 札幌市 1989/10/15
- 小林良二、鹿野高明、石川順一. 非乏尿性腎不全を呈した慢性骨髄性白血病リンパ芽球性転化の 1 例. 第 31 回日本臨床血液学会 名古屋市 1989/11/9
- 小林良二、内藤広行、石川順一、佐々木聡、佐竹良夫、大川正人. 同種骨髄移植を行った RAEB in T の 1 例. 第 25 回日本血液学会北海道地方会 札幌市 1990/4/28

- 小林良二、内藤広行、石川順一、佐々木聡、佐竹良夫、永島哲郎. 前処置に Busulfan と Cyclophosphamide を用いて同種骨髄移植を行った 2 例.

日本小児科学会北海道地方会第 218 回例会 札幌市 1990/4/29

- 小林良二、内藤広行、鹿野高明、石川順一、酒井昇、犬山征夫、有本卓郎、野島孝之、大橋正實. 喉頭原発の Non Hodgkin's Lymphoma (stage I E) の 1 小児例. 第 32 回日本臨床血液学会北海道地方会 札幌市 1990/10/20
- 小林良二、有岡秀樹、内藤広行、石川順一、富樫武弘. 小児急性リンパ性白血病におけるウイルス性脳炎の合併. 第 33 回日本臨床血液学会 東京都 1990/11/9
- 小林良二、内藤広行、石川順一. G-CSF が有効であった重症再生不良性貧血の 1 例. 第 26 回日本血液学会北海道地方会 札幌市 1991/4/27
- 小林良二、内藤広行、石川順一. G-CSF が有効であった重症再生不良性貧血の 1 例. 日本小児科学会北海道地方会第 221 回例会 札幌市 1991/5/19
- 小林良二、有岡秀樹、内藤広行、石川順一、富樫武弘. 小児急性リンパ性白血病におけるウイルス性脳炎の合併. 第 32 回日本臨床血液学会北海道地方会 札幌市 1991/9/14
- 小林良二、有岡秀樹、内藤広行、石川順一. 小児再生不良性貧血に対するサイトカイン療法の検討. 第 4 回北海道造血因子臨床応用談話会 札幌市 1993/9/5
- 小林良二、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、石川順一. 小児再生不良性貧血における末梢血 CD34 陽性細胞の変動. 第 35 回日本小児血液学会 佐賀市 1993/9/18
- 小林良二、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 2 度の非血縁者間骨髄移植を必要としたファンコニ貧血の 1 例. 第 10 回北海道小児血液研究会 札幌市 1993/10/16
- 小林良二、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 小児再生不良性貧血における末梢血 CD34 陽性細胞の動態. 第 29 回日本血液学会北海道地方会 札幌市 1994/5/21
- 小林良二、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、石川順一. 採取機器による末梢血幹細胞採取の検討. 第 4 回北海道骨髄移植研究会 札幌市 1994/6/18
- 小林良二、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 2 度の非血縁者間骨髄移植をおこなった Fanconi 貧血の 1 例. 第 16 回日本骨髄移植研究会 横浜市 1994/12/17
- 小林良二、長祐子、有岡秀樹、鹿野高明、石川順一. 小児 T cell lymphoma/leukemia 症例の細胞表面マーカーによる検討. 第 30 回日本血液学会北海道地方会 札幌市 1995/4/22

- 小林良二、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 移植前処置としての busulfan による痙攣の検討(第 2 報). 第 17 回日本骨髄移植研

究会 大阪市 1995/12/13

- 小林良二、長祐子、有岡秀樹、石川順一. 幹細胞移植における再発例の検討. 第 6 回北海道骨髄移植研究会 札幌市 1996/6/16
- 小林良二、井口晶裕、長祐子、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 北海道大学医学部小児科における造血幹細胞移植症例の検討. 第 38 回日本臨床血液学会北海道地方会 札幌市 1996/9/21
- 小林良二、長祐子、井口晶裕、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 造血幹細胞移植における生着不全例の検討. 第38回日本臨床血液学会 大宮市 1996/11/14
- 小林良二、長祐子、有岡秀樹、石川順一. 幹細胞移植後の好酸球増多症. 第 18 回日本骨髄移植研究会 東京都 1996/12/21
- 小林良二、井口晶裕、有岡秀樹、石川順一. 幹細胞移植前処置としての busulfan と脳波異常. 第 7 回北海道骨髄移植研究会 札幌市 1997/6/14
- 小林良二、渡辺直樹、井口晶裕、吉田真、有岡秀樹、石川順一、小野暁、植竹公明、提島俊一. CATCH22 に合併した Ph1 陽性急性リンパ性白血病症例. 第 39 回日本臨床血液学会 東京都 1997/10/29
- 小林良二、長祐子、井口晶裕、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 骨髄移植前処置としての busulfan による脳波異常の検討. 第 19 回日本骨髄移植研究会 岡山市 1997/12/20
- 小林良二、渡辺直樹、井口晶裕、吉田真、石川順一. 臍帯血幹細胞移植を施行した骨髄異形成症候群の一例. 第 33 回日本血液学会北海道地方会 旭川市 1998/4/25
- 小林良二. 造血幹細胞移植の臨床(シンポジウム). 第 25 回日本低温医学会 旭川市 1998/7/25
- 小林良二、矢崎信、見須英雄、井上雅美、赤在あゆみ、藤田直人、堀部敬三. 小児非ホジキンリンパ腫症例の検討. 第 40 回日本小児血液学会 広島市 1998/9/18
- 小林良二、渡辺直樹、井口晶裕、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. ATG/ALG 投与症例における副作用の検討. 第 40 回日本臨床血液学会北海道地方会 札幌市 1998/10/17
- 小林良二、渡辺直樹、井口晶裕、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. ATG/ALG の副作用に関する検討. 第40回日本臨床血液学会 金沢市 1998/11/12

- 小林良二、金田眞、渡辺直樹、長祐子、井口晶裕、吉田真、有岡秀樹、石川順一. 骨髄移植後生着不全による二次性再生不良性貧血に monosomy7

を合併した 1 症例. 第 15 回北海道小児血液研究会 札幌市 1998/11/28

- 小林良二、黒木文子、公文和子、金田眞、渡辺直樹、長祐子、井口晶裕、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 小児骨髄異形成症候群症例の検討(シンポジウム). 第 41 回日本臨床血液学会北海道地方会 札幌市 1999/10/9
- 小林良二、鈴木秀久、黒木文子、金田眞、渡辺直樹、長祐子、井口晶裕、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一、小林邦彦. 北海道大学医学部附属病院小児科における造血幹細胞移植症例の検討. 北海道小児保健研究会平成 12 年度総会 札幌市 2000/5/20
- 小林良二. 北海道における造血幹細胞移植アンケートの結果報告. 第 17 回北海道小児血液研究会 札幌市 2000/10/28
- 小林良二、鈴木秀久、黒木文子、金田眞、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、石川順一. 多数の永久歯歯牙欠損を合併した再生不良性貧血の 1 症例. 第 42 回日本臨床血液学会 倉敷市 2000/11/9
- 小林良二、鈴木秀久、黒木文子、金田眞、渡辺直樹、長祐子、井口晶裕、吉田真、有岡秀樹、内藤広行、鹿野高明、石川順一. 造血幹細胞移植後に合併した低ナトリウム血症の検討. 第 23 回造血細胞移植学会 京都市 2000/12/8
- 小林良二、工藤亨、伊藤仁也、畑江芳郎、三浦純一、小田孝憲、松本脩三. 北海道における小児造血幹細胞移植の現況. 日本小児科学会北海道地方会第 250 回例会 札幌市 2001/1/28
- 小林良二. 小児再生不良性貧血における CY+ATG による移植前処置による混合キメラ. 第 9 回小児再生不良性貧血治療研究会 名古屋市 2002/6/14
- 小林良二、赤在あゆみ、井上雅美、瀧本哲也、中川温子、藤田直人、堀部敬三、見須英雄、矢崎　信. 小児 B-precursor lymphoblastic lymphoma 症例の JACLS NHL98protocol による治療成績. 第 45 回日本小児血液学会 金沢市 2003/10/17
- 小林良二. 臍帯血移植の現状. 造血細胞移植看護ネットワーク勉強会 札幌市 2004/6/19
- 小林良二、井口晶裕、中嶋雅秀、佐藤智信、吉田真、金田真、鈴木秀久、三野絵美、黒木文子、有賀正. 造血幹細胞移植に合併した低ナトリウム血症および SIADH の検討. 第 66 回日本血液学会総会 京都市 2004/9/17

- 小林良二、原　純一、森本　哲、土田昌宏、麦島　秀雄、小原　明、月本一郎、加藤剛二、矢部普正、気賀沢寿人、田渕　健、中畑龍俊、大賀正一、

小島勢二. 移植前の免疫抑制療法が後天性再生不良性貧血に対する HLA 一致同胞間移植の治療成績に与える影響(ワークショップ). 第 67 回日本血液学会総会 横浜市 2005/9/24

- 小林良二. 小児急性リンパ性白血病の治療について(シンポジウム). 第 47 回日本臨床血液学会北海道地方会 札幌市 2005/10/1
- 小林良二、井口晶裕、金田眞、佐藤智信、有賀正. 臍帯血移植を施行した小児 33 例の検討(ワークショップ). 第 28 回造血細胞移植学会 東京都 2006/2/24
- Kobayashi R, Takimoto T, Nakagawa A, Fujita N, Akazai A, Yamato K, Yazaki M, Oda M, Horibe K, and the Japan Association of Childhood Leukemia Study (JACLS). Less favorable prognosis in Japanese children with stage III T lymphoblastic lymphoma than that with more advanced T lymphoblastic diseases. Second International Symposium on Childhood, Adolescent and Young Adult Non-Hodgkin's Lymphoma New York 2006/5/19
- Kobayashi R. Proposal of new protocol for childhood aplastic anemia: related bone marrow transplantation. 13th annual meeting of the Japan childhood aplastic anemia study group Nagoya 2006/6/3
- 小林良二. 小児血液悪性腫瘍と真菌感染症. 札幌小児血液セミナー 札幌市 2006/7/21
- 小林良二、市川瑞穂、鈴木大介、佐藤智信、金田眞、井口晶裕、有賀正. 小児悪性腫瘍に合併した真菌感染症症例の検討. 第 68 回日本血液学会 福岡市 2006/10/6
- 小林良二. 造血幹細胞移植と真菌感染症(シンポジウム). 第 48 回日本小児血液学会 大阪市 2006/11/26
- 小林良二. 小児再生不良性貧血において cyclosporin および抗胸腺細胞グロブリンによる免疫抑制療法が HLA 一致同胞からの同種骨髄移植に与える影響(再生不良性貧血委員会セッション). 第 48 回日本小児血液学会 大阪市 2006/11/26
- 小林良二、有賀正、野々山恵章、金兼弘和、宮脇利男、土屋滋、森尾友宏、矢部普正、永利義久、河敬世、田渕健、土田昌宏、加藤俊一. 本邦における Wiskott Aldrich 症候群に対する造血幹細胞移植 57 例の解析. 原発性免疫不全症候群に関する調査研究班平成 18 年度第 1 回班会議 東京都 2007/1/19

- 小林良二. 臍帯血移植 44 例における合併症の検討. 臍帯血を用いる造血幹細胞移植技術の高度化と安全性確保と QOL 向上に関する研究班平成 18

年度第 2 回班会議 東京都 2007/1/27

- 小林 良二、鈴木 大介、市川 瑞穂、佐藤 智信、金田 眞、有賀 正. 造血幹細胞移植後の侵襲性真菌症を合併した症例の検討. 真菌症フォーラム第 8 回学術集会 神戸市 2007/2/10
- 小林良二、有賀正、野々山恵章、金兼弘和、土屋滋、森尾友宏、矢部普正、永利義久、河敬世、田渕健、土田昌宏、宮脇利男、加藤俊一、日本小児血液学会骨髄移植委員会. 本邦における Wiskott Aldrich 症候群に対する造血幹細胞移植 57 例の解析(ワークショップ). 第 29 回日本造血細胞移植学会 福岡市 2007/2/17
- 小林良二、佐藤智信、鈴木大介、市川瑞穂、金田眞、小林穂高、長祐子、飯塚進. 非血縁者間骨髄移植生着不全の後に臍帯血移植で救命し得た再生不良性貧血症例. 第 14 回小児再生不良性貧血研究会 名古屋市 2007/6/2
- 小林良二. 小児悪性腫瘍に合併した真菌感染症症例の検討. 旭川小児血液勉強会 旭川市 2007/6/22
- 小林良二、佐藤智信、稲本潤、鈴木大介、市川瑞穂、金田眞、有賀正. 小児臍帯血移植 46 例の検討(シンポジウム) . 第 49 回日本臨床血液学会北海道地方会 札幌市 2007/9/22
- 小林良二. 臍帯血移植と神経合併症およびシクロスポリン血中濃度モニタリングの検討. 小児造血幹細胞移植検討会 東京都 2007/11/2
- 小林良二、佐藤智信、安田一恵、小林邦彦、國島伸治. 慢性血小板減少症の解析 第 5 回豊平河畔小児医療研究会 札幌市 2007/11/16
- 小林良二、佐藤智信、安田一恵、小林邦彦、國島伸治. 慢性血小板減少症の解析. 第 23 回北海道小児血液研究会 札幌市 2007/11/17
- 小林良二、鈴木信寛、吉田真、飯塚進、工藤亨. 小児血液腫瘍性疾患患者に対する micafungin の有用性・安全性の検討. 第 49 回日本小児血液学会 仙台市 2007/12/15
- 小林良二、佐藤智信、鈴木大介、市川瑞穂、金田 眞、有賀 正. 小児血液腫瘍性疾患に合併した侵襲性真菌感染症 -単一施設における 10 年間の検討- 真菌症フォーラム第 9 回学術集会 東京都 2008/2/9
- 小林良二、鈴木大介、市川瑞穂、佐藤智信、金田 眞、有賀 正. 小児造血幹細胞移植における micafungin による侵襲性真菌感染症予防の検討(ワークショップ). 第 30 回日本造血細胞移植学会 大阪市 2008/3/1
- 小林良二、佐藤智信、安田一恵、小林邦彦、窪田満、竹田優子. 同胞間骨髄移植を行ったムコ多糖症Ⅱ型の 1 男児例. 先天代謝疾患造血幹細胞移植検討会 東京都 2008/3/20
- 小林良二、佐藤智信、安田一恵、小林邦彦、中嶋雅秀、金田 眞、井口晶裕、吉田 真. 小児悪性固形腫瘍に対する同種造血幹細胞移植の検討. 第

19 回北海道造血細胞移植研究会 札幌市 2008/5/10

- 小林良二. 新プロトコールの提案　HLA 一致同胞間骨髄移植. 第 15 回小児再生不良性貧血治療研究会 名古屋市 2008/5/31
- 小林良二、佐藤智信、中嶋雅秀、金田眞、井口晶裕. 小児血液疾患・悪性腫瘍における発熱性好中球減少症に対する TAZ/PIPC+CAZ および SBT/ABPC+AZT の有用性の検討. 第 70 回日本血液学会 京都市 2008/10/11
- 小林良二. 小児血液腫瘍性疾患における febrile neutropenia の治療(教育セミナー). 第 57 回日本感染症学会東日本地方会学術集会、第 55 回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会 さいたま市 2008/10/23
- 小林良二. 小児血液・悪性腫瘍疾患における深在性真菌症に対するミカファンギンの有効性検討. 第 4 回北海道小児血液真菌症研究会 札幌市 2008/10/31
- 小林良二、佐藤智信、安田一恵、小林邦彦. 血球貪食症候群で発症した末梢 T 細胞リンパ腫小児例. 第 6 回豊平河畔小児医療研究会 札幌市 2008/11/7
- 小林良二、佐藤智信、金田真、井口晶裕、吉田真. 小児急性リンパ性白血病に対する臍帯血移植の検討. 第 50 回日本小児血液学会、第 24 回日本小児がん学会 幕張 2008/11/14
- 小林良二. 小児血液腫瘍と真菌感染症(ランチョンセミナー). 第 50 回日本小児血液学会、第 24 回日本小児がん学会 幕張 2008/11/15
- 小林良二、佐藤智信、安田一恵、小林邦彦. 小児造血幹細胞移植における至適シクロスポリン血中濃度の測定の検討(ワークショップ). 第 31 回日本造血細胞移植学会 札幌市 2009/2/5
- 小林良二. 造血幹細胞移植と真菌感染症(モーニングセミナー). 第 31 回日本造血細胞移植学会 札幌市 2009/2/6
- 小林良二. 小児白血病治療の現況. 千歳恵庭小児科医会勉強会 千歳市 2009/2/13
- 小林良二、佐藤智信、安田一恵、小林邦彦　. 血球貪食症候群で発症した末梢 T 細胞リンパ腫小児例. 第 19 回北海道小児血液セミナー 札幌市 2009/2/20
- 小林良二、佐藤智信、安田一恵、小林邦彦　. 児血液腫瘍性疾患におけるイトラコナゾール内用液による深在性真菌感染症予防の検討. 真菌症フォーラム第 10 回学術集会 名古屋市 2009/2/21

- 小林良二、佐藤智信、安田一恵、小林邦彦　. 小児造血幹細胞移植における至適シクロスポリン血中濃度の測定の検討. 第 34 回札幌市医師会医

学会 札幌市 2009/2/22

- Kobayashi R, Tanaka F, Takashima Y, Inada H, Kikuchi A, Kumagai M, Sunami S, Nakagawa A, Fukano R, Fujita N, Mitsui T, Tsurusawa M,Mori T, lymphoma committee, Japanese Pediatric Leukemia /Lymphoma Study Group. Non-anaplastic peripheral T-cell lymphoma in pediatric patients: retrospective analysis in Japan. Third International Symposium on Childhood, Adolescent and Young Adult Non-Hodgkin's Lymphoma Frankfurt 2009/6/13
- 小林良二. 札幌北楡病院小児科での小児がん長期フォローアップの取り組み. 厚生労働科学研究費補助金　小児がん治療患者の長期フォローアップとその体制整備に関する研究班班会議 名古屋市 2009/6/20
- 小林良二. 化学療法・造血幹細胞移植における真菌感染症対策について(特別講演). 東京小児がん研究グループ秋季セミナー つくば市 2009/9/13
- 小林　良二、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦、高梨久仁子、早坂　格、森岡圭太、泉　岳、那須　敬、植竹公明、松本憲則. 急性リンパ性白血病維持療法中に血球貪食症候群を合併した症例の検討. 第 26 回北海道小児血液研究会 札幌市 2009/10/17
- Kobayashi R, Tanaka F, Takashima Y, Inada H, Kikuchi A, Kumagai M, Sunami S, Nakagawa A, Fukano R, Fujita N, Mitsui T, Tsurusawa M, Mori T, Lymphoma committee, Japanese Pediatric Leukemia /Lymphoma Study Group. Peripheral T-Cell Lymphoma and Natural Killer / T-Cell Lymphoma in Pediatric Patients. 第 71 回日本血液学会 京都市 2009/10/25
- 小林良二. JPLSG 稀なリンパ腫後方視的調査報告. 厚生労働科学研究費補助金　がん臨床研究事業　小児がんに対する標準治療・診断確率のための研究班班会議 名古屋市 2009/11/8
- 小林良二. 造血幹細胞移植、特に臍帯血移植と合併症(特別講演). 第 31 回東海小児造血細胞研究会 名古屋市 2009/11/10
- 小林良二. 小児血液・悪性腫瘍疾患における深在性真菌症に対するミカファンギンの有効性検討. 第 5 回北海道小児血液真菌症研究会 札幌市 2009/11/13
- 小林良二、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦. 小児血液腫瘍性疾患におけるイトラコナゾール内用液による深在性真菌感染症予防の検討. 第 51 回日本小児血液学会、第 25 回日本小児がん学会 浦安市 2009/11/27

- 小林良二. 再生不良性貧血に対する造血幹細胞移植(教育セミナー). 第 51 回日本小児血液学会、第 25 回日本小児がん学会 浦安市 2009/11/27

- 小林良二、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦　. 造血幹細胞移植後早期に合併した敗血症の検討(ワークショップ). 第 32 回日本造血細胞移植学会 浜松市 2010/2/19
- 小林良二. 小児血液・腫瘍性疾患の化学療法・造血幹細胞移植における真菌感染症(ランチョンセミナー). 第 32 回日本造血細胞移植学会 浜松市 2010/2/20
- 小林良二. 移植後の感染症への対応(特別講演). 第 1 回さいたま小児血液ミーティング さいたま市 2010/3/5
- 小林良二、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦　小児急性骨髄性白血病におけるボリコナゾールによる深在性真菌感染症予防の検討　真菌症フォーラム第 11 回学術集会　東京都 2010/3/13
- 小林良二、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦. 遺伝性鉄芽球性貧血の 2 症例. 札幌市小児科医会研究会 札幌市 2010/3/23
- 小林良二、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦. 造血幹細胞移植後早期に合併した blood stream infection の検討. 第 21 回北海道造血細胞移植研究会 札幌市 2010/5/8
- Kobayashi R, Suzuki D, Yasuda K, Kobayashi K. Prophylactic use of voriconazole for invasive fungal infection in pediatric patients with AML. 第 72 回日本血液学会 横浜市 2010/9/24
- 小林良二. Febrile Neutropenia を中心とした小児造血器疾患の感染症治療戦略(ランチョンセミナー). 第 42 回日本小児感染症学会 仙台市 2010/11/28
- 小林良二、田中文子、高嶋能文、稲田浩子、中澤温子、森　鉄也、鶴澤正仁. 本邦における濾胞性リンパ腫の検討. 第 52 回日本小児血液学会 大阪市 2010/12/17
- 小林良二、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦. 小児血液腫瘍性疾患における liposomal amphotericin の安全性に関する検討. 真菌症フォーラム第 12 回学術集会 東京都 2011/2/5
- 小林良二、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦. 小児血液・腫瘍性疾患における発熱性好中球減少症に対するγ-globulin の有用性に関する検討. 第 36 回札幌市医師会医学会 札幌市 2011/2/20
- 小林良二、佐野弘純、鈴木大介、井口晶裕、鳥海尚久、更科岳大、吉田真、緒方正男. 小児造血幹細胞移植症例における HHV6 感染症に関する検討(ワークショップ). 第 33 回日本造血細胞移植学会 松山市 2011/3/10

- 小林良二. 疫学研究登録と連携した稀なリンパ腫登録・観察研究. 平成 23 年度第 1 回足立班・堀部班・牧本班・清河班合同班会議 名古屋市 2011/6/17

- 小林良二. Febrile Neutropenia を中心とした小児造血器疾患の感染症治療戦略(教育セミナー). 第 47 回周産期新生児医学会 札幌市 2011/7/12
- 小林良二. 抗真菌薬の特徴と使い分け. 第 4 回小児感染症専門医育成フォーラム学術集会 東京都 2011/7/31
- 小林良二. 小児造血器疾患における febrile neutropenia に対する抗生剤比較試験. 第 1 回小児 febrile neutropenia 研究会 東京都 2011/8/12
- 小林良二. 血友病の治療の実際 帯広血友病懇話会. 帯広市 2011/10/4
- Kobayashi R, Sano H, Suzuki D, Yasuda K, Iguchi A, Kobayashi K. Hypergammaglobulinemia in patients with pediatric hematological malignancy. 第 73 回日本血液学会 名古屋市 2011/10/15
- 小林良二. リンパ腫委員会 rare disease. 厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業 小児造血器腫瘍に対する標準治療・診断確立のための研究班班会議 名古屋市 2011/11/5
- 小林良二、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦. 小児慢性特発性血小板減少性紫斑病に対する トロンボポエチン受容体作動薬 エルトロンボパグ オラミン(レボレード)の使用経験. 第 9 回豊平河畔小児医療研究会 札幌市 2011/11/8
- 小林良二、山本将平、太田秀明、牧本 敦、矢部普正、河 敬世、加藤剛二、坂巻 壽、熱田由子、井上雅美. 本邦における横紋筋肉腫造血幹細胞移植 488 例の検討. 第 53 回日本小児血液・がん学会 前橋市 2011/11/25
- 小林良二、牧本 敦、小田 慈、矢部普正、熱田由子、井上雅美. 本邦における網膜芽細胞腫造血幹細胞移植 35 例の検討. 第 53 回日本小児血液・がん学会 前橋市 2011/11/26
- 小林良二、小川 淳、菊田 敦、矢部普正、河 敬世、加藤剛二、坂巻 壽、熱田由子、井上雅美. 本邦におけるウイルムス腫瘍ならびに類縁疾患造血幹細胞移植 89 例の検討. 第 53 回日本小児血液・がん学会 前橋市 2011/11/26
- 小林良二. 小児血液腫瘍性疾患における febrile neutropenia の治療と課題(ランチョンセミナー). 第 53 回日本小児血液・がん学会 前橋市 2011/11/27
- 小林良二、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、井口晶裕、小林邦彦. 侵襲性真菌感染症を合併した小児造血幹細胞移植症例の検討. 真菌症フォーラム第 13 回学術集会 東京都 2012/2/18

- 小林良二、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、井口晶裕、小林邦彦. 侵襲性真菌感染症を合併した小児造血幹細胞移植症例の検討. 第 34 回日本造血

細胞移植学会 大阪市 2012/2/24

- 小林良二. 高用量投与の是非について考えるー小児への投与ー 重症感染症の治療ストラテジーはどのように変化するかーメロペン 3g 用量上限変更承認にあたりー 仙台市 2012/3/17
- 小林良二. リンパ腫委員会　稀なリンパ腫. 厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業　小児造血器腫瘍に対する標準治療・診断確立のための研究班班会議 名古屋市 2012/6/16
- 小林良二. 血球貪食症候群. 第 30 回北海道血液症例検討会 札幌市 2012/7/6
- Kobayashi R, Suzuki D, Sano H, Kishimoto K, Yasuda K, Kobayashi K. Effect of meropenem with or without immunoglobulin as second-line therapy for febrile neutropenia in pediatric patients. 第 74 回日本血液学会 京都市 2012/10/19
- Kobayashi R, Fujita N, Mitsui T, Iwasaki F, Suzumiya J, Kuroda H, Nishimura R, Sasahara Y, Takeshita Y, Kato K, Okumura H, Sakamaki H, Yabe H, Kawa K, Kato K, Suzuki R. Stem Cell Transplantation for Pediatric Patients with Non-Anaplastic Peripheral T-Cell Lymphoma in Japan. Fourth International Symposium on Childhood, Adolescent and Young Adult Non-Hodgkin's Lymphoma New York 2012/11/1
- 小林良二. リンパ腫委員会報告. 厚生労働科学研究費補助金　がん臨床研究事業　小児造血器腫瘍に対する標準治療・診断確立のための研究班班会議 名古屋市 2012/11/11
- Kobayashi R, Suzuki N, Yoshida M, Iizuka S, Suzuki D, Sano H, Kudoh T. Efficacy and safety of micafungin for febrile neutropenia in pediatric patients with hematological malignancies. 第 5 回北海道小児血液真菌症研究会 札幌市 2012/11/16
- 小林良二、岸本健治、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦. 鉄過剰症に対して deferasirox を投与して造血幹細胞移植を行った 2 小児例. 第 16 回ノバルティス血液・がんフォーラム 札幌市 2012/11/17
- 小林良二. 小児における真菌症マネジメント(ランチョンセミナー). 第 54 回日本小児血液・がん学会 横浜市 2012/11/30
- Kobayashi R. Mesenchymal Stem Cell for Pediatric Patients with acute Graft versus Host Disease - Experience of Japanese pediatric patient - (シンポジウム). 第 54 回日本小児血液・がん学会 横浜市 2012/12/1
- Kobayashi R, Kishimoto K, Sano H, Suzuki D, Yasuda K, Kobayashi K. Eltrombopag olamine for the treatment of pediatric idiopathic

thrombocytopenic purpura (ワークショップ). 第 54 回日本小児血液・がん学会 横浜市 2012/12/2

- 小林良二. 小児 febrile neutropenia 研究の幕明け. 第 11 回キャンディン研究会 東京都 2013/3/2
- 小林良二. WG 活動報告　9： 悪性リンパ腫（ML）　【小児】 第 35 回日本造血細胞移植学会 金沢市 2013/3/7
- 小林良二、田中淳司、橋野　聡、太田秀一、鳥本悦宏、柿木康孝、山本　聡、黒沢光俊、畠山直樹、長谷山美仁、酒井　基、佐藤一也、福原　敬. 造血幹細胞移植に合併した 血球貪食症候群の検討 . 第 35 回日本造血細胞移植学会 金沢市 2013/3/8
- 小林良二. リンパ腫委員会報告. 第 17 回小児白血病研究会総会 大阪市 2013/5/25
- 小林良二. 小児 febrile neutropenia と深在性真菌症の治療. 第 5 回信州血液フォーラム 松本市 2013/6/8
- 小林良二. リンパ腫委員会報告. 厚生労働科学研究費補助金　がん臨床研究事業　小児造血器腫瘍に対する標準治療・診断確立のための研究班班会議 名古屋市 2013/6/21
- 小林良二. まれなリンパ腫. 厚生労働科学研究費補助金　がん臨床研究事業　小児造血器腫瘍に対する標準治療・診断確立のための研究班班会議 名古屋市 2013/6/22
- 小林良二. 小児末梢性 T 細胞リンパ腫の特徴と治療(シンポジウム). 第 93 回北海道医学大会血液分科会・第 55 回日本血液学会秋季北海道地方会 札幌市 2013/9/21
- 小林良二、阿部修司、藤田祥二、高橋　俊行、廣瀬　三恵子. 治療に苦慮しているインヒビター陽性血友病 B の 1 症例. 血友病 B インヒビター WEB 懇話会 2013/10/4
- Kobayashi R, Kishimoto K, Sano H, Suzuki D, Yasuda K, Kobayashi K. Analysis of hypokalemia as side effect of liposomal amphotericin in pediatric patients. 第 75 回日本血液学会 札幌市 2013/10/13
- 小林良二. まれなリンパ腫. 厚生労働科学研究費補助金　がん臨床研究事業　小児造血器腫瘍に対する標準治療・診断確立のための研究班班会議 名古屋市 2013/11/16
- 小林良二. 小児血液疾患における深在性真菌症の予防と治療. エリアフォーラム in 盛岡 盛岡市 2013/11/18

- Kobayashi R, Takimoto T, Nakazawa A, Fujita N, Akazai A, Yamato K, Yazaki M, Deguchi T, Hashii Y, Kato K, Hatakeyama N, Horibe K, Hori

H, Oda M. Long term results of JACLS NHL-T98 protocol for patients with advanced T-NHL(ワークショップ). 第 55 回日本小児血液・がん学会 福岡市 2013/11/30

- 小林良二、鈴木大介、佐野弘純、岸本健治、安田一恵、小林邦彦. 小児血液腫瘍性疾患における liposomal amphotericin の副作用としての低カリウム血症の検討. 真菌症フォーラム第 15 回学術集会 東京都 2014/2/8
- 小林良二. WG 活動報告　9： 悪性リンパ腫（ML） 【小児】 第 36 回日本造血細胞移植学会 宜野湾市 2014/3/7
- 小林良二、矢部普正、菊地陽、工藤寿子、吉田奈央、渡邊健一郎、村松秀樹、高橋義行、井上雅美、康勝好、稲垣二郎、岡本康裕、坂巻壽、河敬世、加藤剛二、鈴木律郎、小島勢二. 小児特発性再生不良性貧血における移植後血流感染症の合併に関する検討. 第 36 回日本造血細胞移植学会 宜野湾市 2014/3/7
- 小林良二. リンパ腫委員会報告. 第 18 回小児白血病研究会総会 吹田市 2014/5/17
- 小林良二. 小児血液疾患における細菌および真菌感染症の実態と予防・治療. 小児血液感染症フォーラム in 宮城 仙台市 2014/6/13
- 小林良二、佐野弘純、岸本健治、鈴木大介、安田一恵、井口晶裕、小林邦彦. 侵襲性真菌感染症を合併した小児造血幹細胞移植症例の検討. 第 25 回北海道造血細胞移植研究会 札幌市 2014/6/28
- 小林良二. 造血幹細胞移植の現状と今後. 第 26 回北海道輸血シンポジウム 札幌市 2014/7/25
- 小林良二、岸本健治、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦、阿部　修司、藤田　祥二、廣瀬　三恵子. Rituximab 併用免疫寛容療法を施行した血友病 B の 1 症例. 第 20 回北海道血友病研究会 札幌市 2014/8/23
- 小林良二. 小児骨髄異形成症候群の診断と治療(シンポジウム). 第 56 回日本血液学会秋季北海道地方会 札幌市 2014/9/27
- 小林良二. 小児血液疾患における細菌および真菌感染症の実態と予防・治療. 小児血液・がんセミナーin 東京 府中市 2014/10/19
- Kobayashi R, Suzuki D, Sano H, Kishimoto K, Yasuda K, Kobayashi K. PIPC/TAZ versus MEPM as empirical therapy for fever in severe neutropenic pediatric patients. 第 76 回日本血液学会学術集会 大阪市 2014/11/2
- 小林良二. ボリコナゾールの小児に対する有効性・安全性. ブイフェンド小児適応追加記念講演会 東京都 2014/11/22
- Kobayashi R, Sano H, Kishimoto K, Suzuki D, Yasuda K, Fujita S, Hirose M, Abe S, Kobayashi K. Successful treatment of immune

tolerance induction with rituximab in a patient with severe hemophilia B and inhibitor. 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会 岡山市 2014/11/28

- 小林良二. 血液腫瘍性疾患におけるAYA世代治療の問題点(シンポジウム). 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会 岡山市 2014/11/28
- 小林良二. 造血幹細胞移植後の感染症(教育セッション). 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会 岡山市 2014/11/30
- 小林良二. 小児造血器腫瘍患者の真菌感染症管理 -ガイドライン 2014 を踏まえて-(ランチョンセミナー). 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会 岡山市 2014/11/30
- 小林良二. ボリコナゾールの小児に対する有効性・安全性. ブイフェンド小児適応追加記念講演会 大阪市 2015/1/24
- 小林良二、佐野弘純、岸本健治、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦. 小児 AML における予防的 voriconazole 投与による髄液中濃度の検討. 真菌症フォーラム第 16 回学術集会 東京都 2015/2/14
- 小林良二. WG 活動報告 9： 悪性リンパ腫（ML） 【小児】 第 37 回日本造血細胞移植学会 神戸市 2015/3/5
- 小林良二. 小児血液腫瘍性疾患における 抗真菌薬の使い分け(イブニングセミナー). 第 37 回日本造血細胞移植学会 神戸市 2015/3/6
- 小林良二、鈴木大介、佐野弘純、岸本健治、井口晶裕、安田一恵、小林邦彦. 臍帯血移植における重症急性 GVHD 発症因子の検討. 第 37 回日本造血細胞移植学会 神戸市 2015/3/7
- 小林良二. 血液腫瘍性疾患における AYA 世代治療の問題点(特別講演). 第 36 回城北血液懇話会 東京都 2015/3/13
- 小林良二. ケースカンファレンス(ムーコル症を罹患しながら造血幹細胞移植を施行した AML 症例). 第 5 回小児 febrile neutropenia 研究会 大阪市 2015/4/17
- 小林良二. 造血幹細胞移植後の感染症(特別講演). 第 61 回千葉造血幹細胞移植研究会 千葉市 2015/4/25
- 小林良二. リンパ腫委員会報告. 第 19 回小児白血病研究会総会 吹田市 2015/5/23
- 小林良二. リンパ腫委員会委員長報告. 日本医療研究開発機構革新的がん医療実用化研究事業合同班会議 名古屋市 2015/6/19

- 小林良二. 小児リンパ腫の標準的治療法確立のための研究班報告. 日本医療研究開発機構革新的がん医療実用化研究事業合同班会議 名古屋市

2015/6/19

- 小林良二. 血友病 B の ITI とサルベージとしての rituximab の使用. 第 15 回 Haemostasis 研究会 広島市 2015/7/4
- 小林良二. 全体ケーススタディ　血液疾患の感染症. 第 8 回研修医のための血液学セミナー 大津市 2015/7/11
- 小林良二. 小児の血液疾患と感染症. 南大阪小児血液がん連携セミナー 大阪市 2015/7/24
- 小林良二. 小児真菌感染症の診断と治療. ICT 感染管理講演会 帯広市 2015/9/10
- 小林良二. 小児領域における真菌予防対策. ブイフェンド全国講演会 東京都 2015/9/12
- 小林良二. 子どもの感染症について. 北東白石地区地域健康教室 札幌市 2015/9/16
- 小林良二. 小児真菌感染症の診断と治療. 小児感染症 brush up フォーラム 東京都 2015/10/2
- 小林良二、堀大紀、岸本健治、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦. 小児血液腫瘍性疾患における深在性真菌症発症因子の検討. 第 59 回日本医真菌学会学術集会 札幌市 2015/10/9
- Kobayashi R, Hori D, Kishimoto K, Suzuki D, Yasuda K, Kobayashi K. Voriconazole concentration of cerebrospinal fluid at prophylactic use in children and adolescents with acute myelogenous leukemia. 第 77 回日本血液学会 金沢市 2015/10/16
- Kobayashi R, Tanaka F, Nakazawa A, Ueyama J, Sunami S, Mitsui T, Koga Y, Mori T, Osumi T, Fukano R, Ohki K, Sekimizu M, Mori T. Follicular lymphoma of children in Japan. Fifth International Symposium on Childhood, Adolescent and Young Adult Non-Hodgkin's Lymphoma Varese 2015/10/22
- 小林良二. Febrile neutropenia に対する抗真菌剤の位置付け. 第 1 回小児深在性真菌症カンファレンス 札幌市 2015/10/30
- 小林良二、堀　大紀、岸本健治、佐野弘純、鈴木大介、安田一恵、小林邦彦. 鉄過剰症に対して deferasirox を投与して造血幹細胞移植を行った小児再生不良性貧血症例. 小児血液・がんセミナーin 北海道 2015 札幌市 2015/10/31
- 小林良二. 小児血液疾患における細菌および真菌感染症の実態と予防・治療. エリアフォーラム in 三重 津市 2015/11/6
- Kobayashi R, Tanaka F, Nakazawa A, Ueyama J, Sunami S, Mitsui T, Koga Y, Mori T, Osumi T, Fukano R, Ohki K, Sekimizu M, Mori T.

Follicular lymphoma of children in Japan. 第 57 回日本小児血液・がん学会学術集会 甲府市 2015/11/27

- 小林良二. 小児 febrile neutropenia の治療戦略. 第 57 回日本小児血液・がん学会学術集会 甲府市 2015/11/28
- 小林良二、三井哲夫、藤田直人、大隅朋夫、青木智広、青木一成、鈴木律朗、福田隆浩、宮本敏浩、加藤剛二、中前博久、後藤裕明、衛藤徹也、井上雅美、森毅彦、一戸辰夫、澤田明久、熱田由子、鈴宮淳司. リンパ腫移植例における AYA 世代と小児の比較検討. 第 38 回日本造血細胞移植学会総会 名古屋市 2016/3/4
- 小林良二. 血友病 B の ITI とサルベージとしての rituximab の使用治療経験　半減期延長型第 IX 因子製剤の PUPS 使用例を含めて. 第 2 回北海道血友病検討会 in 札幌 札幌市 2016/3/26
- 小林良二、堀大紀、岸本健治、佐野弘純、鈴木大介、小林邦彦. Voriconazole 予防投与中の febrile neutropenia に対する liposomal amphotericin の有用性の検討. 真菌症フォーラム第 22 回学術集会 東京都 2016/5/21
- 小林良二. 小児真菌感染症の診断と治療. 旭川小児血液勉強会 旭川市 2016/6/14
- 小林良二. 研究班報告. 日本医療研究開発機構革新的がん医療実用化研究事業合同班会議 名古屋市 2016/6/24
- 小林良二. リンパ腫委員会報告. 日本医療研究開発機構革新的がん医療実用化研究事業合同班会議 名古屋市 2016/6/25
- 小林良二. 本邦における小児リンパ腫の治療の現況と問題点. 第 55 回愛媛臨床血液懇話会 松山市 2016/7/8
- 小林良二. 全体ケーススタディ　血液疾患の感染症. 第 9 回研修医のための血液学セミナー 大津市 2016/7/9
- 小林良二. 半減期延長型製剤の治療経験－半減期延長型凝固第 VIII・第 IX 因子製剤の PUPS 使用例も含めて－ 第 2 回 Hemophilia Care Seminar in Hakodate 函館市 2016/9/26
- Kobayashi R, Sekimizu M. Lymphoma of AYA generation: from pediatrician (symposium). 第 78 回日本血液学会 横浜市 2016/10/15
- 小林良二、堀大紀、岸本健治、佐野弘純、鈴木大介、小林邦彦. 発熱性好中球減少症に対する免疫グロブリンの有用性の検討. 第 14 回豊平河畔小児医療研究会 札幌市 2016/10/28
- 小林良二. febrile neutropenia に対する抗真菌剤の位置付け. 第 2 回北海道深在性真菌症カンファレンス 札幌市 2016/11/11
- 小林良二. 北海道地区における小児血液腫瘍性疾患診療の地域連携(ワークショップ). 第 58 回日本小児血液・がん学会学術集会 東京都

2016/12/16

- 小林良二. AYA 世代のリンパ腫治療(ランチョンセミナー). 第 58 回日本小児血液・がん学会学術集会 東京都 2016/12/17
- 小林良二、寺下友佳代、鈴木雅彦、中嶋雅秀、上野倫彦、藤田祥二、堀大紀、佐野弘純、鈴木大介、小林邦彦. 小児造血幹細胞移植後の長期フォローアップ患者における腎機能の検討. 第 39 回日本造血細胞移植学会 松江市 2017/3/3
- 小林良二. 小児科領域における移植時の真菌感染マネジメント(イブニングセミナー). 第 39 回日本造血細胞移植学会 松江市 2017/3/3
- 小林良二. 移植前処置の選択(教育セミナー). 第 39 回日本造血細胞移植学会 松江市 2017/3/4
- 小林良二、堀大紀、佐野弘純、岸本健治、鈴木大介、小林邦彦. Febrile neutropenia に対するガンマグロブリン製剤併用抗生剤投与の有用性の検討. 第 120 回日本小児科学会学術集会 東京都 2017/4/15
- 小林良二. 予防と治療ー小児領域の和製エビデンスー(シンポジウム). 第 23 回真菌症フォーラム学術集会 東京都 2017/5/27
- 小林良二、堀大紀、佐野弘純、鈴木大介、小林邦彦. Liposomal amphotericin による低カリウム血症発症因子の検討. 第 23 回真菌症フォーラム学術集会 東京都 2017/5/27
- 小林良二. 小児深在性真菌症の予防と治療(特別講演). Hanshin 小児血液疾患フォーラム 2017 神戸市 2017/6/9
- 小林良二. リンパ腫委員会報告(全体会議). 日本医療研究開発機構革新的がん医療実用化研究事業合同班会議 東京都 2017/6/23
- 小林良二. リンパ腫委員会報告イントロダクション(分科会). 日本医療研究開発機構革新的がん医療実用化研究事業合同班会議 東京都 2017/6/24
- 小林良二. 全体ケーススタディ　血液疾患の感染症. 第 10 回研修医のための血液学セミナー 大津市 2017/7/8
- 小林良二. 半減期延長製剤の治療経験(特別講演). The 5th Hemophilia meet the expert in Akita 秋田市 2017/7/22
- 小林良二. AYA 世代の急性リンパ性白血病治療の現状と問題点(シンポジウム). 第 15 回日本臨床腫瘍学会学術集会 神戸市 2017/7/27
- 小林良二. 小児血液疾患診療における ガンマグロブリン製剤の有用性(特別講演). 第 22 回神奈川小児血液・感染症フォーラム 横浜市 2017/9/8
- 小林良二. AYA 世代のリンパ腫治療(ランチョンセミナー). 第 59 回日本小児血液・がん学会学術集会 松山市 2017/11/10
- 小林良二. 札幌北楡病院におけるオルプロリクスの使用経験と考察. WEB 講演会 2017/11/16

- 小林良二. 小児発熱性好中球減少症に対する抗真菌剤の役割. 第 3 回小児深在性真菌症カンファレンス 札幌市 2017/11/17
- 小林良二. リンパ腫委員会報告(全体会議) . 日本医療研究開発機構革新的がん医療実用化研究事業合同班会議 名古屋市 2017/11/24
- 小林良二. リンパ腫委員会報告イントロダクション(分科会). 日本医療研究開発機構革新的がん医療実用化研究事業合同班会議 名古屋市 2017/11/24
- 小林良二. 小児再生不良性貧血造血幹細胞移植症例における混合キメラの予後に関する検討(WG 成果発表会). 第 40 回日本造血細胞移植学会総会 札幌市 2018/2/1
- 小林良二. 小児血液疾患診療におけるガンマグロブリン製剤の有用性(スイーツセミナー). 第 40 回日本造血細胞移植学会総会 札幌市 2018/2/2
- 小林良二. 造血幹細胞移植後感染症の発症因子とガンマグロブリンの関係(ブレックファストセミナー). 第 40 回日本造血細胞移植学会総会 札幌市 2018/2/3
- 小林良二. 移植前処置の選択(教育セミナー). 第 40 回日本造血細胞移植学会総会 札幌市 2018/2/3
- 小林良二、堀大紀、佐野弘純、鈴木大介、岸本健治、小林邦彦. 小児血液腫瘍性疾患における深在性真菌症発症因子の検討. 第 121 回日本小児科学会学術集会 福岡市 2018/4/20
- 小林良二. リンパ腫委員会報告. 第 22 回 JACLS 総会 吹田市 2018/5/12
- 小林良二. 小児リンパ腫の標準的治療確立研究班紹介. 日本医療研究開発機構革新的がん医療実用化研究事業合同班会議 名古屋市 2018/6/16
- 小林良二. リンパ腫委員会報告. 日本医療研究開発機構革新的がん医療実用化研究事業合同班会議 名古屋市 2018/6/16
- 小林良二. 本邦における小児リンパ腫治療の現況と問題点. 日本小児血液・がん学会教育セミナー 名古屋市 2018/6/17
- 小林良二. 発熱性好中球減少症に対する免疫グロブリンの有用性の検討. WEB 講演会 2018/6/20
- 小林良二、松島悟、堀大紀、佐野弘純、鈴木大介、小林邦彦. 発熱性好中球減少症における抗生剤中止時期の検討. 第 16 回豊平河畔小児医療研究会 札幌市 2018/10/30
- 小林良二. 血友病 B におけるインヒビター治療. Bioverativ medical meeting in Tokyo 東京都 2018/11/2

- 小林良二. 小児血液腫瘍性疾患における感染症治療. 小児血液腫瘍疾患・免疫不全セミナー 広島市 2019/2/7

- 小林良二. 小児血液疾患領域における感染症. 血液腫瘍シンポジウム 東京都 2019/2/16
- 小林良二. 小児・AYA 血液腫瘍患者における感染症(ランチョンセミナー). 第 41 回日本造血細胞移植学会 大阪市 2019/3/8
- 小林良二. 北海道における小児血液疾患の診療連携. 第 9 回北海道血友病学術講演会 札幌市 2019/3/30
- 小林良二. 半減期延長製剤の使用経験－半減期延長凝固Ⅷ・Ⅸ因子製剤の PUPs 使用経験も含めて－ Hemophilia Meeting Yamagata 山形市 2019/4/12
- 小林良二、佐野弘純、松島悟、堀大紀、鈴木大介、小林邦彦. 発熱性好中球減少症における抗生剤中止時期の検討. 第 122 回日本小児科学会学術集会 金沢市 2019/4/20
- 小林良二、佐野弘純、松島悟、堀大紀、鈴木大介、小林邦彦.小児思春期血液腫瘍性疾患における深在性真菌症発症因子の検討. 真菌症フォーラム 2019 大阪市 2019/5/18
- 小林良二、中野貴明、松島悟、堀大紀、柳将人、鈴木大介、小林邦彦. 血液腫瘍性疾患における小児と思春期若年成人の感染症の違い(シンポジウム). 第 61 回日本血液学会秋季北海道地方会 札幌市 2019/9/28
- 小林良二. 血友病診療の最近の話題. 血友病セミナーin 釧路 釧路市 2019/9/30
- Kobayashi R, Matsushima S, Hori D, Sano H, Suzuki D, Kishimoto K, Kobayashi K. Analysis of antibiotics discontinuation during bone marrow suppression in pediatric patients with FN. 第 81 回日本血液学会学術集会 東京都 2019/10/11
- 小林良二. 造血幹細胞移植後の感染症. 岩手小児がんセミナー 盛岡市 2019/11/8
- 小林良二. 小児深在性真菌感染症発症のリスク因子. 第 5 回北海道小児真菌症カンファレンス 札幌市 2019/11/22
- 小林良二. 造血幹細胞移植後の感染症. 阪神小児がん治療講演会 大阪市 2019/11/29
- 小林良二. インヒビター陽性血友病 B 症例の治療経験. 北海道血友病治療懇話会 札幌市 2019/12/15
- 小林良二. 小児血液疾患における深在性真菌症マネージメント 埼玉 WEB セミナー 東京都 2020/2/14

- 小林良二. 小児造血幹細胞移植に伴う真菌感染症について 東海 WEB 講演会 名古屋市 2020/2/21

- 小林良二．単独施設における臨床研究　ー論文の影に数々の闇がー　（シンポジウム）第 123 回日本小児科学会学術集会 神戸市 2020/8/22
- Kobayashi R, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Kodama K, Sano H, Suzuki D, Kobayashi K. Efficacy of PIPC/TAZ and MEPM for febrile neutropenia of pediatric hematological patients. 第 82 回日本血液学会学術集会 京都市(WEB) 2020/10/9
- 小林良二．血友病治療の問題点．北海道血友病治療懇話会 札幌市(WEB) 2020/11/13
- 小林良二、岸本健治、松島悟、堀大紀、柳将人、小玉浩弥、佐野弘純、鈴木大介、山田雅文、小林邦彦．先天性葉酸吸収不全症症例の calcium folinate 定期静注による治療経過．第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会 福島市(WEB) 2020/11/20
- 小林良二、真部淳、堀司、更科岳生、小田孝憲、今野武津子、小林邦彦．北海道における入院高校生の学習支援の現状．第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会 福島市(WEB) 2020/11/20
- 小林良二．小児思春期患者における深在性真菌症の発症因子(シンポジウム)．真菌症フォーラム 2020 東京都(WEB) 2020/11/29
- 小林良二．小児思春期患者における深在性真菌症の発症因子と liposomal amphotericin の有用性と安全性．小児血液・がんフォーラム in 茨水戸市(WEB) 2021/1/15
- 小林良二．小児がん・血友病治療において AYA 世代の診療課題と対策．北海道 Web Seminar 札幌市(WEB) 2021/2/17
- 小林良二．小児思春期患者における深在性真菌症の発症因子と liposomal amphotericin の有用性と安全性．第 139 回沖縄臨床血液研究会 那覇市(WEB) 2021/2/19
- 小林良二．小児がん・血友病治療において AYA 世代の診療課題と対策．北海道 Web Seminar 札幌市(WEB) 2021/2/25
- 小林良二．血友病診療の現状と緊急時の備え．血友病安全情報 WEB セミナー 釧路市 2021/4/5
- 小林良二、松島悟、堀大紀、柳将人、小玉浩弥、鈴木大介、小林邦彦．当科における高校生血液腫瘍患者の教育支援の現状．第 56 回日本血液学会春季北海道地方会 札幌市 2021/4/17
- 小林良二．血友病診療の最前線．血友病セミナーin 帯広 帯広市 2021/6/1
- 小林良二．実臨床における血友病 B 診療の現状．東北 HemophiliaB Web Seminar 札幌市(WEB) 2021/6/29
- 小林良二．北海道の入院高校生の学習支援の現状．Torch Webinar in Hokkaido 札幌市(WEB) 2021/7/13

- 小林良二. 血液凝固第 XIII 因子欠乏症の診断と治療 -産科・小児科で希少性疾患を見落とさないために- ノボノルディスク WEB 講演会 札幌市(WEB) 2021/7/16
- 小林良二. 造血幹細胞移植後の感染症. 造血幹細胞移植後の合併症に関する研究会　札幌市(WEB) 2021/7/30
- 小林良二. COVID19 と血友病. 第 26 回北海道血友病研究会 札幌市 2021/8/28
- Kobayashi R, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Kodama K, Sano H, Suzuki D, Kobayashi K. Long term follow-up of renal function in patients used liposomal amphotericin. 第 83 回日本血液学会学術集会 仙台市(WEB) 2021/9/25
- 小林良二. 小児科での血友病診療の実際. Hemophilia Young Experts Seminar 札幌市(WEB) 2021/10/15
- 小林良二. 高校生入院患者の遠隔教育への道のりと実際. 令和 3 年度第 11 回北海道大学病院小児がん拠点病院 Web 研修会 札幌市(WEB) 2021/10/16
- 小林良二. 血友病 B PUPs 例に対する半減期延長型第 IX 因子製剤(オルプロリクス)使用の経験. 東北 HemophiliaB Web Conference 盛岡市(WEB) 2022/1/28
- 小林良二. 血友病関節症の発症抑制と進行抑制のために. Hemophilia meeting 2022 札幌市(WEB) 2022/4/2
- 小林良二. 北海道における血友病診療とヘムライブラ. 釧路血友病セミナー 釧路市 2022/6/6
- 小林良二. 実臨床における血友病 B 診療の現状. 東日本血友病 B 診療セミナー 山形市 2022/6/17
- 小林良二、松島悟、堀大紀、柳将人、佐野弘純、鈴木大介、小林邦彦. 小児・AYA における急性リンパ性白血病治療後の腎機能の解析. 第 84 回日本血液学会学術集会 福岡市 2022/10/14
- 小林良二. 小児ホジキンリンパ腫の治療戦略. 小児希少血液疾患 WEB セミナー 札幌市(WEB) 2022/11/11
- 小林良二. 血友病診療の新たな潮流. Hemophilia Cross Talk 札幌市(WEB) 2022/11/28
- 小林良二. 血友病診療の新たな展開. 血友病 WEB 講演会 東京都(WEB) 2023/4/1
- 小林良二. 小児の関節症の現状について. Hemophilia Meeting 2023 札幌市(WEB) 2023/4/8
- 小林良二. 血友病診療の新たな潮流. 帯広血友病セミナー 帯広市

2023/5/9

- 小林良二. 血友病診療の新たな潮流. 釧路血友病セミナー 釧路市 2023/6/5
- 小林良二. 実臨床における血友病 B 診療の診療経験. 北海道・東北血友病 B Web 講演会 札幌市(WEB) 2023/9/7
- 小林良二. 北海道における地方病院との連携による血友病診療. 小児血友病 update セミナーin 埼玉 さいたま市 2023/9/22
- Kobayashi R, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Sano H, Suzuki D. Analysis of bacteremia at first line antibiotics treatment. 第 85 回日本血液学会学術集会 東京都 2023/10/14
- 小林良二. 血友病診療の新たな潮流. Hemophilia Cross Talk 札幌市 (WEB) 2023/11/6
- 小林良二. 血友病診療の新たな潮流. Hemophilia Clinical Seminar in 北日本 札幌市(WEB) 2023/11/30
- 小林良二、松島悟、堀大紀、柳将人、佐野弘純、鈴木大介. 発熱性好中球減少症に対する meropenem および piperacillin/tazobactam2 時間投与の検討. 第 127 回日本小児科学会学術集会 福岡市 2024/4/19
- 小林良二. 高校生入院患者の遠隔教育への道のりと実際. 令和 6 年度第 1 回造血幹細胞移植セミナー 札幌市 2024/7/20
- Kobayashi R, Ishigaki R, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Sano H, Suzuki D. MEPM versus PIPC/TAZ for febrile neutropenia in pediatric patients: efficacy of a 2-h drip infusion. 第 86 回日本血液学会学術集会 京都市 2024/10/11
- 小林良二、石垣隆介、松島悟、堀大紀、柳将人、佐野弘純、鈴木大介. 発熱性好中球減少症に対するセカンドラインとしての MEPM および PIPC/TAZ 2 時間投与±ガンマグロブリンの検討. 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会 京都市 2024/12/14
- 小林良二. 血友病診療の新たな潮流. 釧路血友病セミナー2025 釧路市 2025/8/4
- 小林良二. 北海道における血友病 B 患者の地域診療. ALPROLIX Webnai in Hokkaido 札幌市 2025/9/5
- 小林良二. 小児白血病・リンパ腫治療の現状. 第 21 回医療連携 WEB ミーティング 札幌市 2025/9/18
- Kobayashi R, Ishigaki R, Matsushima S, Hori D, Yanagi M, Sano H, Suzuki D. Detection of peri- and postmortem bacteria in patients with hematologic neoplastic diseases. 第 87 回日本血液学会学術集会 神戸市

2025/10/10

- 小林良二、松島悟、堀大紀、柳将人、佐野弘純、大島淳二郎、鈴木大介. 小児急性リンパ性白血病初期治療における深在性真菌症合併症例の検討. 第67回日本小児血液・がん学会学術集会 福岡市 2025/11/20
- 小林良二. 再生不良性貧血から移行した発作性夜間ヘモグロビン尿症の 2 症例. CHUGAI PNH symposium in Hokkaido 札幌市 2026/1/16
- 小林良二. 北海道の地域医療における血友病診療. 第 2 回血友病診療カンファレンス in 高槻-京都北部 京都 2026/3/12